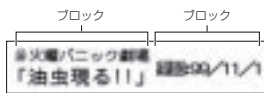


フォーマットや文字の大きさ・形などを決めてラベルを作る

●	ラベル内をブロックに分ける	150
●	2行以上の文章を作る	151
●	ラベルの書式を決める	152
	ラベルの印刷方向と長さを決める (書式)	152
	■書式の設定内容	152
	■ラベル全体の長さを任意に固定する	152
	ブロックごとの細かい書式を決める (詳細書式「ブロック書式」)	153
	■ブロック書式の設定内容	153
	■ブロックの長さを任意に固定する	154
	■ブロック内で文字を割り付ける	154
	ラベル全体の細かい書式を決める (詳細書式「全文書式」)	155
	■全文書式の設定内容	155
	■ラベル全体でブロックを割り付ける	156
	■ラベル全体の長さを任意に固定する	156
	■余白について	157
●	文字の大きさを変える	158
	文字単位で大きさを変える	158
	■ポイントと倍率を指定する	159
	■ポイントの指定を取り消す	159
	■倍率の指定を取り消す	159
	行単位で大きさを変える	160
●	文字の形を変える	161
	書体の種類	161
	書体を指定する	161
●	文字に飾りをつける (文字修飾)	162
	文字修飾を指定する	162
	文字修飾の指定を取り消す	163
	■指定した範囲のすべての修飾を取り消す	163
	■指定した範囲の指定した修飾を取り消す	163
●	文字を目立たせる (文字体)	164
	文字体を指定する	164
	文字体の指定を取り消す	165
●	文字に飾り枠をつける (フレーム)	165
●	色の組み合わせを作る (ユーザー配色)	166
	ユーザー配色を登録する	166
	登録したユーザー配色を呼び出す	167
	登録したユーザー配色を修正する	167
	登録したユーザー配色を削除する	167
●	ラベルのレイアウトを画面で確認する	168
●	印刷前にラベルのできあがりを確認する	168
●	ラベルを印刷する	169
	印刷前と印刷後にテープを送り出す	170
	テープのカットについて	170
	■余白のカットの有無	170
●	作ったラベルを登録する・呼び出す・削除する	171
	作ったラベルを登録する (メモリー)	171
	登録したラベルを呼び出す	172
	■直接呼出し	172
	■順次呼出し	172
	登録したラベルを削除する	172

ラベル内をブロックに分ける

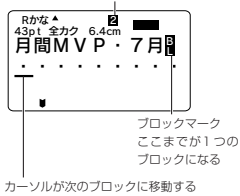
次のような、ラベル内の文字のかたまりをブロックと呼びます。



入力した文字を区切ってブロックを作り、行数や文字の大きさを個別に指定して、いろいろなラベルを作ることができます。

1 ブロック目に入れる文字を入力・確定します。

2 **機能** **□** と押します。カーソルが何ブロック目にあるかをあらわす



3 続けてブロックを作るときは、1~2を繰り返します。最後のブロックの行末には、ブロックマークをつける必要はありません。

ブロックマークについて

ブロックマークは画面だけに表示され、印刷はされません。

ブロックマークを削除するとき

- ④ ⑤ ⑥ ⑦ を使い **□** にカーソルを合わせて **文字削除** を押します。
- ⑧ を押してブロックマークを削除することはできません。

1つのラベル内でブロックは最大16まで作ることができます

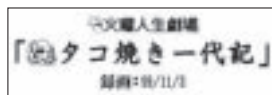
16を超えてブロックを作ろうとしたときは、「ブロック数オーバー」と表示されます。

入力・確定されている文章をブロックに分けるときは

- ④ ⑤ ⑥ ⑦ を使い、ブロックに分けたい位置にカーソルを移動させ、**機能** **□** と押します。

2行以上の文章を作る

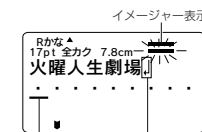
1つのブロックの中に、2行以上の文字を入れれます。



行数とセットされているテーブルの幅に合わせて、文字の大きさは自動的に変わります(ジャストフィット印刷)。
テーブル幅ごとに入れることのできる最大行数は次の通りです。

テーブルの幅	最大行数
6mm	2行
9mm	3行
12mm	5行
18mm	8行
24/36/46mm	10行

1 1行目の文字を入力・確定して **機能** **□**



カーソルが次の行に移動する

- イメージ表示は、ラベルの行数と文字の大きさをあらわします。
- ・線数…行数に対応しています。
- ・線の太さ…文字の大きさに対応しています。

2 2行目の文字を入力・確定します。

3 続けて行を作るときは、「**機能** **□**」を押して入力・確定を繰り返します。

改行マークについて

改行マークは画面だけに表示され、印刷はされません。

改行マークを削除するとき

- ④ ⑤ ⑥ ⑦ を使い **□** にカーソルを合わせて **文字削除** を押します。
- ⑧ を押して改行マークを削除することはできません。

入力・確定されている文章を改行するとき

- ④ ⑤ ⑥ ⑦ を使い、改行したい位置にカーソルを移動させ、**機能** **□** を押します。

イメージ表示について

セットされているテーブルの幅と行数によっては、「5/9」のような表示があらわれます。これは「現在9行中5行目にカーソルがある」という意味です。

ラベルの書式を決める

ラベルの長さ・印刷方向・文字ピッチなど、ラベルを作るときのとりきめ(書式)を設定します。おおまかな設定でいいときは「書式」を、細かく設定したいときは「詳細書式」をお使いください。

- 書式
ラベルの方向とラベルの長さを指定します。ブロックが複数あるときは使えません。
- 詳細書式
書式を細かく決めるときや、複数のブロックに分かれたラベルを作るときに設定します。ブロックごとに印刷方向や文字の割付などを決めるときは「ブロック書式」を、余白の長さなど、ブロックに関係なく全体に関わる項目を決めるときは「全文書式」を選びます。
ブロック書式→153ページ
全文書式→155ページ

「詳細書式」で設定したラベルを「書式」で再設定すると、「書式」の設定に変更されます。ご注意ください。

ラベルの印刷方向と長さを決める(書式)

1 ラベルの内容を入力・確定します。

2 **書式** を押します。

3 ④⑤で設定項目を、⑥⑦で内容を決めます。

4 項目の設定が終わったら、**実行** を2回

書式の設定内容

方向	印刷方向を横書きにするか縦書きにするか決める 方向 横書き 縦書き
長さ	ラベルの長さの指定方法を決める 「長さ」 固定 [10.3cm] CASIO 「長さ」 自動 [6.7cm] CASIO

- 自動…文字数に合わせて自動的にラベルの長さは調整される
- ・「余白 大」「文字割付 左寄せ」「文字ピッチ 8/8文字」に設定される
- 固定…ラベルの長さを任意に固定する
- ・「余白 小」「文字割付 均等」に設定される
- ・3~30cmの間で、1mm単位で任意に固定できる

ラベル全体の長さを任意に固定する

「長さ 固定」を選ぶと、指定した長さのラベルを印刷することができます。

ラベルが複数のブロックに分かれているときは、「全文書式」で長さを指定してください→155ページ

1 ラベルの内容を入力・確定します。

2 **書式** を押します。

3 ④⑤⑥⑦を使い「長さ 固定」にして⑧

4 ⑥⑦を使い、ラベルの長さを決めて **実行** を2回

「指定したテーブルより長くなりますがよろしいですか?」と表示されたときは
設定した長さでは短くて印刷できないときに、表示されます。
[実行]を押すと文字を入力する画面に、[取消]を押すと書式を設定する画面になります。

ブロックごとの細かい書式を決める(詳細書式「ブロック書式」)

1 ラベルの内容を入力・確定し、ブロックに区切ります。

2 ④⑤を使い、書式を設定したいブロックにカーソルを合わせます。ブロック内であれば、どの文字に合わせてもかまいません。

3 **機能** **書式** と押します。ブロックが2つ以上ないときは、6へ進みます。

4 ⑥⑦を使い **ブロック書式** にして **実行**

5 ⑥⑦を使い **このブロックのみ** にして **実行**

6 ④⑤で設定項目を、⑥⑦で内容を決めます。→「ブロック書式の設定内容」

7 項目の設定が終わったら、文字入力の画面に戻るまで **実行** を何度か押しします。

ブロック書式の設定内容

方向	印刷方向を横書きにするか縦書きにするか決める 方向 横書き 縦書き
文字割付	ブロック内での文字のバランス(左寄せ/均等/中寄せ/右寄せ)を決める 設定方法→154ページ
文字ピッチ	文字と文字の間隔(文字ピッチ)を決める (6/8、7/8、8/8、9/8、10/8、11/8、12/8、16/8、24/8) ピッチ ピッチ
ブロック長	ブロックの長さを設定するかしないかを決める

- 文字ピッチに合わせてテーブル長も変わる
- 「文字割付 均等」「ブロック長 固定」としたとき、文字ピッチの設定はできない
- 設定した文字ピッチで印刷できない場合は、「*」が表示される
- 次の場合、文字単位で設定された枠線が正しく印刷されない
- ・6/8文字または7/8文字に設定したとき…枠線が印刷されない
- ・8/8文字…枠線が細く印刷される
- 6/8文字または7/8文字に設定すると、文字が重なる場合がある

ブロックの長さを任意に固定する

ブロック書式で「ブロック長 こてい」を選ぶと、ラベルの長さは任意に固定されます(ブロック長固定)。

1 「ブロックごとの細かい書式を決める(ブロック書式)」の6で、 を使い「ブロック長 」にします。

2 を使い「ブロック長 」にします。

3 を押します。

4 を使い、ブロック長を決めて[実行]。ブロック長の指定により、画面の表示・イメージャー及びラベルのできあがりは、次のようになります。

画面表示とラベルのできあがり

●文字を横方向(=長さ方向)に縮めて、指定通りの長さに印刷される

●文字が横方向に50%縮小される

●指定より長いラベルが印刷される

ブロック内で文字を割り付ける

ブロック内で、次のように文字を割り付けることができます。

例 「下期」のバランスを整えます。ブロック長を固定します

左寄せ	下期	販促資料①
中寄せ	下期	販促資料①
右寄せ	下期	販促資料①
均等	下期	販促資料①

1 ラベルの内容を入力・確定し、ブロックに区切ります。

2 を使い、書式を設定したいブロックにカーソルを合わせます。ブロック内であれば、どの文字に合わせてもかまいません。

3 [機能] [書式] と押します。

4 を使い「ブロック書式」にして[実行]

5 を使い「このブロックの列」にして[実行]

6 で「文字割付」を、 で内容を選んで を2回

7 を使い「ブロック長 」にして

8 を使い、ブロック長を指定して[実行]。元のブロック長より長く指定します。

2行以上の文章のときは、「ブロック長 」にしても、割り付けることができます。そのときは次のように文字数の少ない方の行が割付の対象になります。

左寄せ	中寄せ	右寄せ	均等
下期	下期	下期	下期
販促資料①	販促資料①	販促資料①	販促資料①

ラベル全体の細かい書式を決める(詳細書式「全文書式」)

すべてのブロックを含む、ラベル全体の細かい書式を決めます。

1 ラベルの内容を入力・確定して、 [機能] [書式]。ブロックが2つ以上ないときは、3へ進みます。

2 を使い「全文書式」にして[実行]

3 で設定項目を、 で内容を決めます。

4 項目の設定が終わったら[実行]

全文書式の設定内容

設定項目	内容
裏書き	文字を裏書きするかしないかを決める 裏書き
斜め	文字を斜めに印刷するかしないかを決める 斜め しない する

応用編

フォーマットや文字の大きさを形などを決めてラベルを作る

応用編

フォーマットや文字の大きさを形などを決めてラベルを作る

設定項目	内容
プロポーショナル	アルファベット・数字に適した文字ピッチ(文字間隔)にするかしないかを決める CASIO ON CASIO OFF ONにすると、アルファベット・数字が美しく見える文字ピッチになる
スムージング	絵文字・外字の輪郭をなめらかにするかしないかを決める ON OFF ONにすると、絵文字・外字がなめらかに美しく印刷される
ブロック間隔	ブロック間隔を設定する 密着 1年2組 市川エミ 30番 普通 1年2組 市川エミ 30番 広い 1年2組 市川エミ 30番
余白	ラベルの前後につくスペースの長さを設定する→157ページ
テープ長	ラベルの長さを決める ●自動…文字数に合わせて、自動的にラベルの長さを調節する ●固定…ラベルの長さは任意に固定される ラベルの中で、指定したブロックをどこに配置するかを決める
ブロック割付	テープ長を「固定」にしたときのみ指定できる

ラベル全体の長さを任意に固定する

複数のブロックに分かれているラベルのテープ長(ラベルの長さ)を「固定」に設定すると、ラベルの長さは任意に固定されます。

1 155ページ「ラベル全体の細かい書式を決める」の3で、 を使い「テープ長 」にします。

2 を使い「テープ長 」にして

3 を使い、テープ長を指定して[実行]。テープ長によって、画面の表示及びラベルのできあがりは次のようになります。

画面表示	ラベルのできあがり
[O.Ocm]	指定の長さで印刷される
O.Ocm]	指定より長いラベルが印刷される

ラベル内でブロックを割り付ける

ラベル内で、ブロックの位置を次のように割り付けることができます。

左寄せ	江藤まこと
均等	江藤まこと
中寄せ	江藤まこと
右寄せ	江藤まこと

1 ラベルの内容を入力・確定して、ブロックに区切ります。

2 [機能] [書式] と押します。

3 を使い「全文書式」にして[実行]

4 を使い「テープ長 」にします。

5 を使い「テープ長 」にします。

6 を押します。

7 を使い、テープ長を指定して元のテープ長より長く指定します。

8 で「ブロック割付」の内容を指定して[実行]

余白について

余白とは、ラベルの前後につくスペースのことです。次の3種類から選んで指定することができます。

余白大	江藤まこと
余白中	江藤まこと
余白小	江藤まこと

テープの長さが短い(「余白中」のとき…約31mm、「余白小」のとき…約24mm)場合に、余白カットが行われなことがあるため、印刷が終わってからハサミなどでカットしてください。

「余白 送り無」について

「余白 送り無」と設定して連続で印刷すると、ラベルとラベルを密着させて印刷することができます。
「余白 送り無」と設定すると、テープが自動でカットできなくなります。テープをカットするときは、 と押してください。

応用編

フォーマットや文字の大きさを形などを決めてラベルを作る

応用編

フォーマットや文字の大きさを形などを決めてラベルを作る

文字の大きさを変える

通常、ラベルの文字は、セットされているテーブルの幅や行数に合わせて、自動的に最適な大きさになります(ジャストフィット印刷)が、指定して任意の大きさにすることもできます。

文字の大きさ(印字サイズ)は、次の2通りの方法で変えられます。

- 文字単位で大きさを変える
- 行単位で大きさを変える→160ページ

「34pt(12mm)」などの「mm」はおおよその大きさです。文字によってはこの大きさよりも小さくなる場合がありますのでご注意ください。

文字単位で大きさを変える

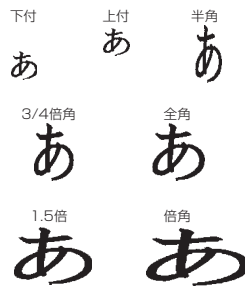
「ポイント」と「倍率」を変更することができます。

①ポイント

15段階で指定できます。

6pt (2mm)	9pt (3mm)	12pt (4mm)
14pt (5mm)	17pt (6mm)	20pt (7mm)
26pt (9mm)	34pt (12mm)	43pt (15mm)
51pt (18mm)	59pt (21mm)	68pt (24mm)
85pt (30mm)	102pt (36mm)	119pt (42mm)

②倍率



①と②は、重ねて指定できます。

「下付」「上付」「半角」は、ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号の一部のみが対象になります。

ポイントと倍率を指定する

1 文字を入力・確定して[機能]と押しします。
「ポイント 変更できません」と表示されたときは、4へ進みます。

2 ④を使い、文字単位にして[実行]

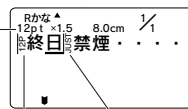
3 ④を使い、ポイントを選んで④

4 ④を使い、倍率を選んで[実行]

5 ④を使い、大きさを変更する最初の文字を選んで[実行]

④を使い、大きさを変更する最後の文字を選んで[実行]

カーソルがある文字の大きさ



サイズマーク (印刷される文字の大きさ) / ジャストフィットマーク (このマーク以降の文字はジャストフィット印刷される)

ポイントの指定を取り消す

1 ④を使い、取り消したいサイズマークにカーソルを合わせて[文字削除]

倍率の指定を取り消す

1 再度倍率の指定を行い、「倍率」にします。

サイズマーク・ジャストフィットマークについて

画面だけに表示され、印刷されません。

文字サイズを小さくすると、文字によっては読みにくくなることがありますのでご注意ください

縦書きと横書きでは印刷結果が異なることがあります

例えば、倍角を指定すると、横書きでは縦長に、縦書きでは横長に印刷されます。

ポイントだけを指定したい場合は

「ポイントと倍率を指定する」の3で、ポイントを選び、④を押し、[]を押しします(倍率が「変更しない」に設定されます)。

応用編

フォーマットや文字の大きさ・形などを決めてラベルを作る

158

応用編

フォーマットや文字の大きさ・形などを決めてラベルを作る

159

倍率だけを指定したい場合は

「ポイントと倍率を指定する」の3で、ポイントを選び、[]を押しして下さい(ポイントが「変更しない」に設定されます)。この場合、サイズマークは表示されません。

「行単位で大きさを決める」が指定されている場合には

さらに「文字単位で大きさを決める」の倍率のみを変更することができます。この場合、ポイントを「変更しない」に設定してください。

定型フォーマットラベルでも印字サイズの一部を変更できます

・変更できる定型フォーマット

：用途別、オリジナル、ナンバリング、バーコード(コメントのみ)、POP、拡大、型抜き、ファンシー

・変更できるサイズ：倍率(全角、3/4倍角、半角、上付、下付)のみ

※「拡大」では、上付、下付には変更できません。

※ ポイントは変更できません。

3 ④を使い、フォーマットを選んで[実行] →208ページ

次の場合、行単位で文字の大きさを決めることはできません

- ・テーブル幅が6mmのとき
- ・テーブル幅が9mm、文字が4行以上のとき
- ・テーブル幅が12mm以上、文字が5行以上のとき

行数を変更したときは、行単位の文字の大きさの指定は取り消されます

行単位で大きさを変える

行単位で文字の大きさを変えるときは、行数と文字サイズの組み合わせ(フォーマット)を選びます。

・文章の行数と、セットされているテーブル幅の幅によっては、異なるフォーマットを選んで印刷結果が同じになることがあります。

・文字単位で印字サイズを指定した後に、行単位で指定することはできません。

1 文字を入力・確定して[機能]

2 ④を使い、行単位にして[実行]

応用編

フォーマットや文字の大きさ・形などを決めてラベルを作る

160

文字の形を変える

文字の形(書体)を、和文・英文合わせて20種類(書体10種類×太さ2種類)の中から選ぶことができます。

書体の種類

●和文書体

明朝体	角ゴシック体
普通 太字	普通 太字
亜あ 亜あ	亜あ 亜あ
丸ゴシック体	毛筆体
普通 太字	普通 太字
亜あ 亜あ	亜あ 亜あ

●欧文書体

欧文書体は、次の文字が指定の対象になります。
アルファベット(A~Z、a~z)・数字(0~9)・記号の一部(.、?!~)¥%スペース)

明朝体	角ゴシック体
普通 太字	普通 太字
A2 A2	A2 A2
丸ゴシック体	毛筆体
普通 太字	普通 太字
A2 A2	A2 A2
ポップ	ステンシル
普通 太字	普通 太字
A2 A2	A2 A2
ボールドスク립ト	ペンスク립ト
普通 太字	普通 太字
A2 A2	A2 A2
ブラックレター	センチュリーイタリック
普通 太字	普通 太字
A2 A2	A2 A2

書体を指定する

1 文字を入力・確定して[フォン]

2 ④を使い、「和文」または「欧文」を選びます。

3 ④を使い、書体を選びます。

4 ④を何回か押して「太さ」を選びます。

5 ④を使い、太字(または普通)を選んで[実行]

6 ④を使い、範囲を選んで[実行]

範囲	内容と操作のポイント
全文	入力・確定されているすべての文字の書体を変える ①メッセージを確認して[実行]
ブロック	ブロック単位で書体を変える ①④④④を使い、書体を変える最初のブロックを選んで[実行] ②④④④を使い、書体を変える最後のブロックを選んで[実行]
行	行単位で書体を変える ①④④④を使い、書体を変える最初の行を選んで[実行] ②④④④を使い、書体を変える最後の行を選んで[実行]
文字	文字単位で書体を変える ①④④④を使い、書体を変える最初の文字を選んで[実行] ②④④④を使い、書体を変える最後の文字を選んで[実行]

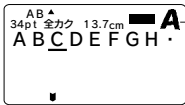
応用編

フォーマットや文字の大きさ・形などを決めてラベルを作る

161



カーソルが合っている文字と書体の太さ



欧文書体

基本書体(入力・確定したときの書体)を変更するときは

参照 → 187ページ

書体が太字で指定されていても、文字体が「白抜」「彫り」「立体」のときは普通の太さで印刷されます

印字サイズが小さいときや字幅の多い文字のときは太字で印刷すると読みにくいことがあります。その場合は、太さを「普通」に指定する、または、書体を他の書体に変更してみてください。

欧文書体は各書体ごとに大きさ・バランスが設定されていますので、混在させる場合はご注意ください。特に「ペンスクリプト」の小文字・数字はかなり小さめですので、ご注意ください。



文字に飾りをつける(文字修飾)

文字に網や下線などの飾りをつけることができます。

文字修飾には次の種類があります。



- 文字修飾を指定する
- 文字修飾の指定を取り消す→163ページ

文字修飾を指定する

1 文字を入力・確定して と押します。

2 を使い、修飾の種類を選んで で 。

3 を使い、修飾の範囲を選んで 。

範囲	内容と操作のポイント
ブロック	ブロック単位で修飾する ① を使い、修飾する最初のブロックを選んで ② を使い、修飾する最後のブロックを選んで
行	行単位で修飾する ① を使い、修飾する最初の行を選んで ② を使い、修飾する最後の行を選んで

範囲	内容と操作のポイント
文字	文字を1文字単位で修飾する ① を使い、修飾する最初の文字を選んで ② を使い、修飾する最後の文字を選んで
詳細	文字をかたまり単位で修飾する ① を使い、修飾する最初の文字を選んで ② を使い、修飾する最後の文字を選んで 複数のブロックに渡って修飾することはできない

「文字ピッチの設定」と「文字間の枠線印刷」について

- 6/8文字または7/8文字に設定したとき…枠線が印刷されません。
- 8/8文字…枠線が細く印刷されます。

2つ以上の修飾を重ねることもできます



文字の大きさによっては、枠付きと下線を重ねると枠と下線が重なって印刷されることもあります。

6ptの文字に枠または下線をつけると

文字と枠または下線が重なります。

文字修飾の指定を取り消す

文字修飾は、次の2通りの方法で取り消すことができます。

- 指定した範囲のすべての修飾を取り消す



- 指定した範囲の指定した修飾を取り消す

「枠付」を取り消す



指定した範囲のすべての修飾を取り消す

1 と押します。

2 を使い にして 。

3 を使い、範囲を選んで 。

4 を使い、取り消す最初の文字(またはブロック、行)を選んで 。

5 を使い、取り消す最後の文字(またはブロック、行)を選んで 。

指定した範囲の指定した修飾を取り消す

1 と押します。

2 を使い、取り消す修飾を選んで 。

3 を使い、範囲を選んで 。

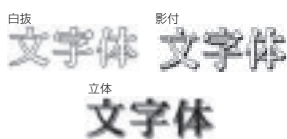
4 を使い、取り消す最初の文字(またはブロック、行)を選んで 。

5 を使い、取り消す最後の文字(またはブロック、行)を選んで 。



文字を目立たせる(文字体)

白抜文字や影付文字にして、目立たせることができます。



- 文字体を指定する
- 文字体の指定を取り消す→165ページ

文字体を指定する

1 文字を入力・確定して と押します。

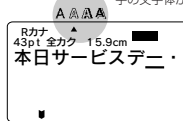
2 を使い、文字体の種類を選んで 。

3 を使い、範囲を選んで 。

範囲	内容と操作のポイント
全文	入力・確定されているすべての文字の文字体を指定する ①メッセージを確認して
ブロック	ブロック単位で文字体を指定する ① を使い、文字体を指定する最初のブロックを選んで ② を使い、文字体を指定する最後のブロックを選んで

範囲	内容と操作のポイント
行	行単位で文字体を指定する ① を使い、文字体を指定する最初の行を選んで ② を使い、文字体を指定する最後の行を選んで
文字	文字単位で文字体を指定する ① を使い、指定する最初の文字を選んで ② を使い、指定する最後の文字を選んで

カーソルが合っている文字の文字が表示される



書体の「太字」が設定されているとき文字体を指定すると

「標準」の太さで印刷されます。

絵文字・外字に文字体の指定をすることはできません

文字体の指定を取り消す

1 と押します。

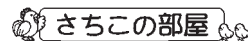
2 を使い にして 。

3 を使い、範囲を選んで 。



文字に飾り枠をつける(フレーム)

文字にいろいろな飾り枠(フレーム)をつけることができます。



業務用

1 テープカートリッジがセットされていることを確認します。テープ幅と最大印字行数は通常と異なります→209ページ

2 ラベルの内容を入力・確定して 。

3 を使い、フレームを選んで 。

4 テープ長さを確認します。

5 テープ出口がふさがれていないことを確認して 。

「印刷中」の表示が消えるまで、次のことを守ってください。
・ラベルがカットされるまで、テープにさわらないでください。
・テープカートリッジ収納部のカバーを開けないでください。

書体・文字修飾・文字体・印字サイズなどをお好みで指定してからフレームをつけると、よりユニークなラベルを作ることができます

- ・文字体→164ページ、文字修飾→162ページ、印字サイズ→158ページ
- ・フレームを指定したときは、文字修飾の「枠付」の指定が無効になります。

ラベルのできあがりイメージを画面で見たいときは

- 4で、**機能** **「イメージ表示」**と押します。
参照 →イメージ表示→168ページ

2枚以上連続で印刷したいときは

- ① あらかじめ、枚数指定印刷を設定しておきます
参照 →190ページ
- ② 4の後、印刷枚数とテープカットを指定して印刷します
参照 →169ページ

テープのカットについて

- ・書式設定で「余白 **大**」または「余白 **中**」と設定したとき、印刷中にテープの余分な部分が、自動的にカットされます。
- ・書式設定で「余白 **送り**」と設定したときは、印刷が終わったら**無地**と押して、テープをカットします。

書式で「斜め する」と設定してあっても、フレームつき印刷では標準で印字されます



色の組み合わせを作る(ユーザー配色)

27種類の色を組み合わせ、オリジナルの配色パターンを作り、登録して他の配色と同じように使うことができます。

- ユーザー配色を登録する
- 登録したユーザー配色を呼び出す→167ページ
- 登録したユーザー配色を修正する→167ページ
- 登録したユーザー配色を削除する→167ページ

ユーザー配色を登録する

- ・最高8個まで登録できます。
- ・1パターンにつき、文字色2×背景色2=4色を選びます。



- 1 カラーテープをセットします。
- 2 **◎**を押して電源を入れます。

- 3 **機能** **「芝草」**を押して作りたいラベルを選び、ラベルの内容を入力・確認します。

- 4 ラベルの印刷方向を指定して**実行**ラベルのフォーマットによっては、この操作は行われません。

- 5 **△▽**を使い**無地(配色を選択)**を選んで**実行**

- 6 **△▽◎**を使い**ユーザー配色**を選んで**実行**

- 7 **△▽◎**を使い**確認**を選んで**実行**

- 8 **◎◎**を使い、「はいけいA(=全体背景色)」の色名を選んで**▽**
ユーザー配色→カラーカタログ裏面

- 9 **◎◎**を使い、「もじA」の色名を選んで**▽**

- 10 **◎◎**を使い、「はいけいB(=部分背景色)」の色名を選んで**▽**

- 11 **◎◎**を使い、「もじB」の色名を選んで**実行**

- 12 配色の登録名を入力・確認して**実行**最高8文字までの登録名を入れられます。

- 13 **△▽**を使い、登録する番号を選んで**実行**を2回

「文字が読めなくなるため、背景色と文字色は違う色にしてください」と表示されたときは

「はいけいA」と「もじA」、「はいけいB」と「もじB」は重なるため、同じ色を指定すると文字が見えなくなります。**取消**を押して登録を中止し、再度配色を指定してください。

配色の登録について

13で、呼び出した番号に配色が登録されていないときには、「登録されていません」と表示されます。既に配色が登録されている番号に登録したいときは、そのまま**実行**を2回押します(先に登録されていた配色は消されます)。

登録したユーザー配色を呼び出す

- 1 「ユーザー配色を登録する」の13の後、**△▽◎**を使い**呼出し**を選んで**実行**

- 2 **△▽**を使い、呼び出したい配色を選んで**実行**

- 3 **◎◎**を使い**印刷**を選んで**実行**

登録したユーザー配色を修正する

- 1 「ユーザー配色を登録する」の7から、**△▽◎**を使い**修正**を選んで**実行**

- 2 **△▽**を使い、修正したい配色を選んで**実行**

- 3 配色を修正して、再度登録します。
→「ユーザー配色を登録する」8~13

登録したユーザー配色を削除する

- 1 「ユーザー配色を登録する」の7から、**△▽◎**を使い**削除**を選んで**実行**

- 2 **△▽**を使い、削除したい配色を選んで**実行**を2回

ラベルのレイアウトを画面で確認する

作成したラベルのレイアウト(ブロック・行数・文字の大きさ・余白など)を画面で確認することができます。

- 1 ラベルの内容を作成します。
- 2 **機能** **「イメージ表示」**を押します。
余白 ラベルの長さ
1 大 24.6 cm
ブロック・行数などのイメージ
- 余白の見かた
- | 表示 | 内容 |
|----|-------------------------|
| 大 | 「余白 大 」に設定されている |
| 中 | 「余白 中 」に設定されている |
| 小 | 「余白 小 」に設定されている |
| なし | 「余白 送り 」に設定されている |

- 3 ラベルのレイアウトを確認します。画面に出ていない部分のレイアウトを見るときは**▽**

- 4 レイアウトの確認を止めるときは、**取消**

印刷前にラベルのできあがりを確認する

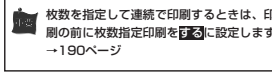
作成したラベルのできあがりイメージを、画面に表示して確認することができます。

- 1 ラベルの内容を作成します。
- 2 **機能** **「イメージ表示」**と押します。
ラベルのできあがりイメージが画面に流れてくる
- 3 静止させたい部分で**実行**
続けて見たいときは、再度**実行**を押します。
- 4 イメージ確認を止めるときは、**取消**を押します。

細い線のある文字や字画の多い文字のときは正しくイメージ表示できないことがあります。

ラベルを印刷する

- 作成したラベルを印刷します。
●印刷前と印刷後にテープを送り出す→170ページ
●テープのカットについて→170ページ



- 1 テープカートリッジがセットされていることを確認します。

- 2 ラベルの内容を作成します。

- 3 **印刷**を押します。枚数指定印刷を**しない**に設定したときは、6に進みます。

- 4 **◎◎**を使い、ラベルの枚数を指定して**▽**

- 5 **◎◎**を使い、「テープのカット **する**」にします。

- 6 テープ出口がふさがれていないことを確認して**実行**1枚印刷が終わるごとに、テープが自動的にカットされます。

- 印刷中”の表示が消えるまで、次のことを守ってください。
- ・テープがカットされるまで、テープにさわらないでください。
- ・テープカートリッジ収納部のカバーを開けないでください。
- ・テープ出口のまわりにカットされたテープがたまらないようにしてください。カットされたテープが出口をふさぐと、テープ詰まりや故障の原因になります。
- 黒い部分の多い文字や、幅広テープを使った連続した印刷を行うと、プリンターが熱くなり過ぎるのを防止するため”印刷準備中”の表示になって印刷を一時的に停止することがあります。プリンターが正常な温度に戻ると自動的に印刷を再開しますので、そのまましばらくお待ちください。
- ”印刷準備中”の表示になって、印刷が頻りに停止する場合は、印刷速度を低く設定して下さい。

4で、枚数を直接指定するときは

- ・数字キーで枚数を指定します。
- ・最大100枚まで指定できます。0枚を指定することはできません。
- ・1~9枚を指定するときは、「01」~「09」と指定してください。

枚数指定印刷を「する」にしたときは

印刷の途中でテープがなくならないように残量が充分あるテープカートリッジをお使いください。印刷の途中でテープがなくなったときは、**取消**を押して印刷を終わらせてください。

一度に印刷されるラベルの長さが極端に長いときは

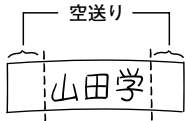
印刷できません。ラベルの長さを短くするか、印刷枚数を減らして、再度印刷してください。

テープをカットせずに印刷するときは

- 5で、**◎◎**を使い、「テープのカット **しない**」にします。

印刷前と印刷後にテープを空送りする

印刷の前と印刷の後に、テープを空送りすることができます(テープ送り)。



- 印刷の前と印刷の後に、**機能** [印刷] と押します。テープが23mm空送りされます。

カラーテープ・型抜きテープ・ファンシーテープは、テープ送りができません

テープのカットについて

テープの自動カットには、次の3通りがあります。

- ラベル先頭の余分な部分のカット
- 1枚印刷終了時のカット(枚数指定印刷時のみ)
- 印刷終了時のカット

書式設定の余白指定により、自動カットは行われなことがあります(→「余白のカットの有無」)。自動カットが行われないときは、印刷後ハサミなどでカットしてください。

余白のカットの有無

○…カットされる ×…カットされない

- 枚数指定印刷を**しない**に設定したとき(1枚ずつ印刷する)

余白	先頭の余分なテープカット	印刷終了時のテープカット
大	×	○
中	約31mm以上 約31mm以下	○ ×
小	約24mm以上 約24mm以下	○ ×
送り無	×	×

- 枚数指定印刷を**する**に設定したとき(1枚ずつ印刷する)

余白	先頭の余分なテープカット	1枚印刷終了時のテープカット	印刷終了時のテープカット
大	×	○	○
中	約31mm以上 約31mm以下	○ ×	○ ○※
小	約24mm以上 約24mm以下	○ ×	○ ○※
送り無	×	×	×

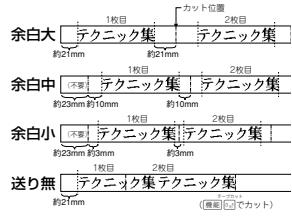
※: 型抜きテープ、ファンシーテープの場合は、途中(1枚ごと)のカットはありません。

ラベルを連続で印刷するときは、「テープのカットの」の設定によって次のように印刷されます。

カットする テクニック集 テクニック集

カットしない テクニック集 テクニック集

「カットしない」と設定したときは、自動カットはされません。余白の設定によって、自動カット位置は次のようになります。



反射テープ、マグネットテープのカットについて

反射テープ、マグネットテープは特殊なテープです。カットするときは、下記の手順にしたがって、本機のオートテープカッター機能を使用せずに、ハサミなどをお使いください。なお、本機のオートテープカッター機能でカットすると、カッター部分の寿命が短くなる場合があります。ご注意ください。

- ① 詳細書式の全文書式で、余白を「送り無」にする
- ② 印刷する
- ③ テープカートリッジを取り出し、ハサミなどを使ってカットする

※ ご使用後は、必ず本機から取り出して保管してください。

カラーテープ・型抜きテープ・ファンシーテープを任意にテープカットすることはできません

これらのテープカートリッジでは、テープ送りや**機能** [印刷] と押すテープカットが行えないようになっています。

テープをカットするときには、本機を傾けないでください。また、テープを引っ張ったりカバーを開けたりしないで下さい。

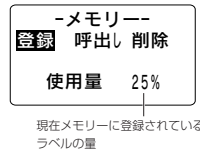
作ったラベルを登録する・呼び出す・削除する

- この章で作ったラベルを本機に記憶(登録)させ、必要に応じて呼び出し、印刷したり修正して別のラベルとして登録することができます。
- 作ったラベルを登録する
 - 登録したラベルを呼び出す→172ページ
 - 登録したラベルを削除する→172ページ

作ったラベルを登録する(メモリー)

書式の内容・文字修飾・印字サイズなどいっしょに登録されます。

- ラベルの内容を作成して**機能** [メモリー] を押します。



- ◎◎を使い登録にして**実行**を2回元の画面に戻ります。

ラベルは内容によって、自動的に並べ換えられます

最大4000文字までラベルを登録することができます

メモリーオーバーと表示されたら

登録する文字が記憶容量を超えると、「メモリーオーバー」と表示されます。このときは、**取消**を押します。その後いらぬ登録文章を削除して、登録し直します。

登録したラベルを呼び出す

本機に登録されているラベルを呼び出します。呼び出しかたには、次の2通りがあります。

- 直接呼出し
ラベルの先頭の文字を入力して、あてはまるラベルをすべて呼び出し、その中から探します。
- 順次呼出し
◎◎を使い、呼び出すラベルを順に探します。

直接呼出し

- 機能** [メモリー] と押します。

- ◎◎を使い**呼出し**にして**実行**

- 呼び出したい先頭の文字を、8文字以内で入力して**実行**
 - ・入力した文字を先頭に持つラベルが、すべて表示されます。
 - ・文字にあてはまるラベルが登録されていないときは、「該当なし」と表示されます。

- ◎◎を使い、呼び出したいラベルを選んで**実行**

- ◎◎を使い、呼出しの方法を選んで**実行**
現在画面に文字がないときは、すぐにラベルが呼び出されます。

新規呼出し	呼出しの前に画面に表示されていた文字に、呼び出したラベルを上書きする
合成呼出し	呼出しの前に画面に表示されていた文字に、呼び出したラベルの文字を追加する(合成する場所は指定する)

順次呼出し

- 機能** [メモリー] と押します。

- ◎◎を使い**呼出し**にして**実行**を2回

- ◎◎を使い、呼び出したいラベルを選んで**実行**

- ◎◎を使い、呼出しの方法を選んで**実行**
→「直接呼出し」の5の表

登録したラベルを削除する

メモリーの空きが少なくなると、ラベルの登録ができなくなります。不要なラベルは削除してください。

- 機能** [メモリー] と押します。

- ◎◎を使い**削除**にして**実行**

- 削除したいラベルを呼び出します。

- 実行**を押します。

- メッセージを確認して**実行**
引き続きラベルを削除するときは、3～5を繰り返します。

- 削除を止めるときは、**取消**を2回

データ通信をする

- カラーグラフ関数電卓のデータをラベルにする 176
 - 使用できる関数電卓 176
- パソコンのデータをラベルにする 178
- デジタルカメラの画像をそのままラベルにする 179
 - 使用できるデジタルカメラ 179

カラーグラフ関数電卓のデータをラベルにする

カラーグラフ関数電卓と接続して、カラーまたは単色のデータをラベルにすることができます。

使用できる関数電卓

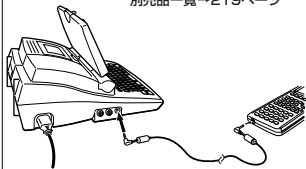
CFX-9800G/RM-9800G/CFX-9850G/RM-9850G/VI-9850GaPLUS/CFX-9850GBPLUS (1999年2月現在)

- “カラーのデータをラベルにするときはカラーテープを、単色のデータをラベルにするときは単色テープ(型抜きテープ・ファンシーテープは除く)をセットしてください。データとテープが一致しない場合は、ラベル印刷できません。
- 9mm幅、6mm幅テープは使用できません。
- 印刷されるデータの方向は、カラーグラフ関数電卓の仕様によって決まります。

1 カラーグラフ関数電卓と本機の電源を切ります。

2 別売の通信ケーブルSB-62を使って、カラーグラフ関数電卓と本機を接続します。

別売品一覧→219ページ



3 テープをセットします。
テープのセット→10ページ

4 カラーグラフ関数電卓と本機の電源を入れます。

5 ● カラーグラフ関数電卓の操作
CFX-9800G/
RM-9800Gの場合
セットアップ表示を呼び出してM-Disp キー動作設定(M-D/Cpy)モードを「MONOCHR(単色ラベルの場合)」または「COLOR(カラーラベルの場合)」に設定します。
CFX-9850G/
RM-9850G/
VI-9850GaPLUS/
CFX-9850GBPLUSの場合
アイコンメニュー表示からLINKメニューを選択し、Image Setモードを「Monochrome(単色ラベルの場合)」または「color(カラーラベルの場合)」に設定します。

6 ● 本機の手操作
機能 [F4] と押します。

7 [F4] を使い [グラフ関数電卓] にして [実行]
NAME LANDに「通信準備完了」のメッセージが表示されてから20秒以内にカラーグラフ関数電卓のデータを送信して下さい。20秒を超えると「通信エラー」になります。

8 ● カラーグラフ関数電卓の操作
CFX-9800G/
RM-9800Gの場合
[M-Disp] を押して、カラーグラフ関数電卓のデータを送信します。
CFX-9850G/
RM-9850G/
VI-9850GaPLUS/
CFX-9850GBPLUSの場合
[F←→D] を押して、カラーグラフ関数電卓のデータを送信します。

9 ● 本機の手操作
通信が終わったら、[書式] を押しします。
カラーデータを受信するときは、12へ進みます。

10 [F4] を使い [裏書き] [しない] にして [実行]

11 [F4] を使い [余白] [大] にして [実行]
余白→157ページ

12 [F4] を使い [印刷] にして [実行]

- “印刷中”の表示が消えるまで次のことを守ってください。
 - ・テープがカットされるまでテープにさわらないでください。
 - ・テープカートリッジ収納部のカバーを開けないでください。

13 印刷が終わったら、[F4] を使い [終了] にして [実行] を2回
受信したデータは消去されます。

14 カラーグラフ関数電卓と本機の電源を切り、通信ケーブルをはずします。

裏書きするときは
10で、[F4] を使い [裏書き] [する] にします。

2枚以上連続で印刷したいときは
(単色データのみ)

あらかじめ枚数指定印刷を設定しておきます。
参照 → 190ページ
11の後、印刷枚数とテープカットを指定して印刷します。

データの通信をしているときは、次の機能が使えません

フレーム・定型フォーマットなどの特殊機能・印字サイズ・書式(裏書き・余白以外)・入力設定・文字削除・登録・呼出し

パソコンのデータをラベルにする

別売の「KL-A300C対応パソコンリンクソフト」を使って、パソコンのカラーデータ及び単色データをラベルにすることができます。

カラーのデータをラベルにするときはカラーテープを、単色のデータをラベルにするときは単色テープ(型抜きテープ・ファンシーテープ含む)をセットしてください。データとテープが一致しない場合は、ラベル印刷できません。

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 別売の通信ケーブルSB-75を使って、パソコンと本機を接続します。
別売品一覧→219ページ
- 3 テープをセットします。
テープのセット→10ページ
- 4 本機の電源を入れます。
- 5 ●パソコンの操作
送信するデータの準備をします。
別売のパソコンリンクソフトの操作については、ソフトに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 6 ●本機の操作
機能 [5] と押します。

7 △▽を使い「パソコンリンク」にして実行

8 データの受信と印刷を行います。

9 本機の電源を切り、通信ケーブルをはずします。

データの通信をしているときは、次の機能が使えません
フレーム・定型フォーマットなどの特殊機能・印字サイズ・書式(裏書き・余白以外)・入力設定・文字削除・登録・呼出

デジタルカメラの画像をそのままラベルにする

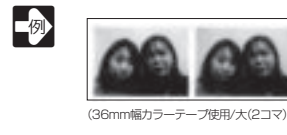
デジタルカメラと本機をつなぎ、画像を受信してそのままラベルに印刷します。配色の選択や切抜きなどはできません。また各ラベルのフォーマットに取り込むことはできません。カラー画像・単色画像のどちらも印刷できます。画像の印刷サイズと枚数は、ラベルの幅により次のようになります。

テープ幅	カラー		単色
	大きく	小さくたくさん	
46mm幅	43×60mm-1枚	15×20mm-8枚	43×60mm-1枚
36mm幅	30×40mm-2枚	15×20mm-8枚	30×40mm-1枚
24mm幅	-	-	15×20mm-1枚
18mm幅	-	15×20mm-6枚	15×20mm-1枚

12~6mm幅のテープは使用できません。

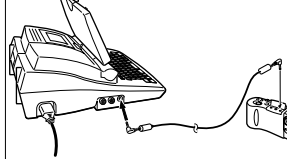
使用できるデジタルカメラ

QV-10/10A/11/30/70/100/200/300/700/770/5000SX/7000SX
(1999年2月現在)



1 本機とデジタルカメラの電源を切りま

2 別売の通信ケーブルSB-62を使って、デジタルカメラと本機を接続します。
別売品一覧→219ページ



ビデオケーブルで接続した場合は、受信した画像の色味が異なることがあります。

3 カラーテープをセットします。
テープのセット→10ページ
単色画像を印刷するときは、単色テープをセットします。

4 ●デジタルカメラの操作
電源を入れます。

5 ●本機の操作
電源を入れます。

6 ●デジタルカメラの操作
スイッチをPLAYにします。

7 ●本機の操作
機能 [5] と押します。

8 △▽を使い「QVデジタルカメラ」にして実行

応用編 データ通信をする

応用編 データ通信をする

9 ◎◎を使い、印刷したい画像をデジタルカメラの画面に表示させ実行
・単色印刷のときは→コラム「単色印刷時は」
・ [5] で5枚先の画像、 [6] で10枚先の画像が表示されます。

ムービー撮影した画像・パノラマ撮影した画像は印刷できません

10 △▽を使い「大きく」にします。

11 テープ出口がふさがれていないことを確認して実行

「印刷中」の表示が消えるまで次のことを守ってください。
・テープがカットされるまでテープにさわらないでください。
・テープカートリッジ収納部のカバーを開けないでください。

12 印刷が終わったら、[取消] [実行] と押して終わらせます。
受信したデータは消去されます。

カラー18mm幅テープ使用時は、「小さくたくさん」に固定されています

単色印刷時は
① 9の後、△▽を使い「誤差拡散」または「二値化」を選びます。
・誤差拡散…人物や風景などに適しています。
・二値化…文字やロゴ、イラストなどに適しています。
② ◎◎を使い、印刷濃度を指定します(16段階)。
③ 裏書き、余白を指定するときは[裏返]を押します。→155ページ
④ [実行]を押します。
2枚以上連続で印刷したいときはあらかじめ枚数指定印刷を設定しておきます。→190ページ
11の後、印刷枚数とテープカットを指定して印刷します。

応用編 データ通信をする

こんなときは

印刷がうまくできない

画面の明るさや文字入力の設定を、使いやすいものに変えたい…

このメッセージは、どういう意味?

こんなトラブルで困ったときに頼りになるページです!
ネームランドを長く快適に使っていただくためにお役立てください。



どうして?
こんな症状のときは? … 182

こんなメッセージが出たときは? … 183

設定を変えたいときは? … 186

- ブザー音を消す …… 186
- 挿入/上書きを切り換える …… 186
- ローマ字入力/かな入力を切り換える …… 187
- 基本書体を切り換える …… 187
- 画面の明るさ・印刷の濃さを切り換える …… 188
- 画面の明るさを変える …… 189
- 印刷の濃さを変える …… 189
- 起動画面の表示を切り換える …… 189

同じラベルを連続で印刷する(枚数指定印刷) …… 190

キレイに印刷できないときは? … 191

- クリーニングテープを使用する …… 191
- アルコールにひたした先の細いペーパー用綿棒を使用する …… 191

ご使用上の注意 … 192

こんなメッセージが出たときは？

メッセージ	原因と対処	P. 番号
印刷準備中 (印刷中に表示され、印刷が止まっている)	<ul style="list-style-type: none"> くりかえして印刷したときなど、プリンター部分の熱がこもった場合。 そのまゝの状態、しばらくお待ちください。 プリンター部分が通常の温度に戻ると、印刷が始まります。 ※何度も同じ状態になるときは、印刷速度を低く(低く)設定してください。 	—
同じデータがあります	<ul style="list-style-type: none"> 同じ文章を登録しようとした場合。 登録の必要がありません。 	—
同じ登録名があります	<ul style="list-style-type: none"> 定型フォーマット(用途別ラベル、オリジナルラベル、スタンブ、バーコード、ナンバリング、POP、型抜き、ファンジ)の登録において、入力した登録名がすでに登録されているものと重複している場合。 登録名を入力し直してください。 	140
該当なし	<ul style="list-style-type: none"> 直接呼出して、呼び出し文字と一致する文章が登録されていない場合。 正しい呼出し語を入力して操作し直すか、順次呼出して文字を呼び出してください。 	172
行数オーバー印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> 印刷できる行数を超えて印刷しようとした場合。 行数を減らすか、テープ幅を変えてください。 	151
行数オーバーフレーム付きで印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> フレーム印刷できる行数を超えて印刷しようとした場合。 行数を減らすか、テープ幅を変えてください。 	151 209
桁数が奇数(偶数)で印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> バーコード印刷(LB)のマニユアルモードにおいて、入力する桁数が偶数の場合。 目的のフォーマットに入力して入力し直してください。 バーコード印刷(ITF)のチェックデジット無において、入力する桁数が奇数の場合。 先頭に「0」を付けて入力し直してください。 バーコード印刷(ITF)のチェックデジット有において、入力する桁数が偶数の場合。 先頭に「0」を付けて入力し直してください。 	134

テープのカット

テープが切れない	
考えられる原因	ご確認ください
テープカッターが摩耗している	カシオテクノ・サービスステーションに連絡して交換してください。→229ページ
テープ出口にテープがつかまっている	電源を切って、テープカッターを取り出し、つまったラベルを取り除いてください。
カラーテープ、型抜きテープ、ファンジテープを使用している	カラーテープ、型抜きテープ、ファンジテープを使用しているときは、「[画面]」を押す「テープカット」はできません。
詳細書式の余白が、「送り無」に設定されている	「余白大」、「余白中」または「余白小」に設定しなおしてください。→157ページ
印刷するときに、「テープのカットしない」を選んでいる	「テープをカットする」を選んでください。→169ページ
ラベルの長さが短い (余白で約31mm以下 余白で約24mm以下)	印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。

ラベルを貼る

ラベルが貼れない	
考えられる原因	ご確認ください
裏紙をはがしていない	裏紙をはがしてから貼ってください。→108ページ
貼る場所やものが適していない	表面がザラザラしているもの、水や油がついているもの、汚れているものなどには貼れません。→109ページ

通信

通信ができない	
考えられる原因	ご確認ください
通信ケーブルのジャックがしっかりと接続されていない	ジャックをしっかりと差し込んでください。
「通信準備完了」と表示されてから20秒以上経過した	「[画面]」を押してください。その後、通信操作をやり直し、20秒経過する前に転送の操作を行ってください。

印刷

印刷を押してもテープが出てこない	
考えられる原因	ご確認ください
テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない	カバーをしっかりと閉めてください。→11ページ
テープが終了している	新しいテープカートリッジ(別売)に交換してください。→10ページ
テープがつかまっている	テープカートリッジを取り出して、つまったテープを指で引き出し、引き出したテープはさみなどでカットしてください。その後、正しくセットしなおします。→10ページ

印刷を押したときにテープは出てくるが、何も印刷されない	
考えられる原因	ご確認ください
「空白」だけが印刷されている	印刷したい文章を入力してください。

印刷が不鮮明(かすれ、じみ、かけなど)

印刷が不鮮明(かすれ、じみ、かけなど)	
考えられる原因	ご確認ください
印刷速度の設定が適切でない	設定を変更してください。→188ページ
テープカートリッジが正しくセットされていない	正しくセットしなおしてください。→10ページ
プリンタヘッドやゴムローラーが汚れている	プリンタヘッドやゴムローラーをクリーニングしてください。→191ページ

インクリボンがテープといっしょにテープ出口からでた

インクリボンがテープといっしょにテープ出口からでた	
考えられる原因	ご確認ください
インクリボンがたまるまま、テープカートリッジをセットした	<p>テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめながら、テープを巻きとってください。その後、正しくセットしなおしてください。→10ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジをセットするときは、必ずインクリボンのたるみをとってください。 インクリボンが切れているときは、新しいテープカートリッジ(別売)に交換してください。

どうして? こんな症状のときは?

電源を入れたときに	
◎を押しても何も表示されない	
考えられる原因	ご確認ください
電源コードがきちんと接続されている	専用電源コードを正しく接続してください。→9ページ

文字の入力	
文字が入力できない	
考えられる原因	ご確認ください
「[画面]」を押した状態になっている	「[画面]」を押して、文字が入力できる画面にします。

目的の漢字に正しく変換されない	
考えられる原因	ご確認ください
正しい「読み」が入力されていない	正しい「読み」を入力してください。特に、拗音(「しょう」のよなど)や促音(「かっき」の「っ」など)の入力には注意しましょう。
入力できる文字の種類が自分の思っている種類と違っている	「[画面]」を押して変更する。→37ページ

印刷や印刷モードなどの機能キーを押しても画面が変わらない	
考えられる原因	ご確認ください
ひらがなにカタカナが重なっている 例 印刷	ひらがなや漢字は必ず確定してください。カタカナが重なっている状態で印刷しようとすると、他の機能が使えません。
漢字に下線がついている 例 印刷	

メッセージ	原因と対処	P. 番号
桁数が不足して印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> バーコード印刷で、印刷できる桁数に満たないまま印刷しようとした場合。 正しい桁数を入力し直してください。 	134
候補なし	<ul style="list-style-type: none"> 半漢字変換で、候補の漢字がない場合。 「[画面]」を押して、候補の漢字を確認してください。 	46
このモードでは呼出しできません	<ul style="list-style-type: none"> 呼出し不可能な文章を呼び出そうとした場合。 作成したときの定型フォーマットで呼び出してください。 	141
「[画面]」で前の文章が復帰します	<ul style="list-style-type: none"> 前回、文字を入力中のまま電源をオフした場合。 前回の文章を使いたいときは「[画面]」を使わないときはそのまま操作を行ってください。 	—
指定したテープ長より長くなりますがよろしいですか?	<ul style="list-style-type: none"> 印刷する場合。 「[画面]」を押してください。 印刷しない場合。 「[画面]」を押して、「[文字数]を減らす」、「[テープ長]を指定し直す」などを行ってください。 	77 155
初期化してください	<ul style="list-style-type: none"> メモリー初期化をしないで、電源を入れた場合。 メモリー初期化の操作をしてください。 	13
数字を入力してください	<ul style="list-style-type: none"> ナンバリング印刷で、何も入力しないで印刷しようとした場合。 数字を入力してください。 	123
通信エラー	<ul style="list-style-type: none"> データを受信できなかった場合。 ケーブルの接続、通信操作などを確認してください。 受信しようとしているものに対してテープカートリッジが不適当な場合。 電源をOFFしてテープカートリッジを交換してください。 	106 179
通信エラーカメラが応答しません	<ul style="list-style-type: none"> ケーブルが正しく接続されていない場合、デジタルカメラの電源が入っていない場合。 ケーブルの接続を確認して、デジタルカメラの電源を入れ直してください。 	—
通信エラーカメラのスイッチがRECになっている場合	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラのスイッチをPLAYにして電源を入れ直してください。 	—
通信エラーカメラのスイッチがPLAYにして電源を入れ直してください	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラのスイッチがRECになっている場合、デジタルカメラの電源を入れ直してください。 	136 137

メッセージ	原因と対処	P. 番号
通信エラーカメラが応答しません	<ul style="list-style-type: none"> 型抜きテープカートリッジをセットしないで、型抜き機能を行おうとした場合。 電源をOFFして型抜きテープカートリッジをセットしてください。 	136
電源をOFFして電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジがセットされていない場合。 セットされているテープカートリッジが、印刷または呼出しに適しているラベルに適合している場合。 電源を切って、印刷または呼出ししようとしているラベルに適したテープカートリッジをセットしてから印刷してください。 	207
電源をOFFしてファンジテープが印刷できない	<ul style="list-style-type: none"> ファンジテープカートリッジをセットしないで、ファンジ機能を行おうとした場合。 電源をOFFしてファンジテープカートリッジをセットしてください。 	137
取込み直しますか?	<ul style="list-style-type: none"> 画像の取り込み後、「[画面]」を押した場合は、新しい画像を取り込むときは「[画面]」を押してください。既に取込んだ画像を使うときは「[画面]」を押してください。 	105
長さオーバー印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> 印刷できるテープの長さを超えて印刷しようとした場合。(単色テープ:8m以下、カラーテープ:テープ幅によって異なる) テープの長さを短くする、または印刷枚数を減らすしてください。 	142 152 169 190
長さが短すぎてカットできませんがよろしいですか?	<ul style="list-style-type: none"> ナンバリング印刷で「[画面]」中「余白小」を指定したときに、先頭の不要部分のカットができない場合、または、1枚ごとのカットができない場合。 印刷する場合。 「[画面]」を押してください。はさみなどで切ってください。 自動的にテープカットを行わないから印刷する場合。 「[画面]」を何回か押して余白を適当に戻し、余白を大きく(→中または大)指定し直してください。 	157
入力中の文章が失われますがよろしいですか?	<ul style="list-style-type: none"> 文章を消して操作を進める場合。 「[画面]」を押してください。 文章を消さない場合。 「[画面]」を押してからその文章を登録してください。 	140 171

メッセージ	原因と対処	P. 番号
通信エラーカメラが応答しません	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラに画像データがない場合 操作を中止して、デジタルカメラで撮影後、再度接続してください。 	—
通信エラーカメラの電池が消耗している	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラの電池が消耗している場合 操作を中止して、デジタルカメラの電池を交換するか、またはデジタルカメラ専用のAAアダプターを使用してください。 	—
通信エラーカメラのデータが大きすぎます	<ul style="list-style-type: none"> エゴメモリー以外の画像データを本体に送った場合 デジタルカメラで画像データの容量をエゴメモリーに交換してから、再度通信してください。 	—
データ異常印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> メモリー初期化をしないで、文章を印刷しようとした場合。 メモリー初期化の操作をしてください。 	13
データ異常削除できません	<ul style="list-style-type: none"> メモリー初期化をしないで、登録文章を削除しようとした場合。 メモリー初期化の操作をしてください。 	13
データ異常初期化してください	<ul style="list-style-type: none"> 電池消耗などにより、登録文章が消えたり、変化している状態で電源を入れた場合。 メモリー初期化の操作をしてください。 	13
データ異常登録できません	<ul style="list-style-type: none"> メモリー初期化をしないで、文章を登録しようとした場合。 メモリー初期化の操作をしてください。 	13
データ未登録	<ul style="list-style-type: none"> 呼出しや削除(文章、定型フォーマット)で、データが1つも登録されていない場合。 データを登録してください。 	140 171
テープカートリッジが不適当です	<ul style="list-style-type: none"> テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない場合。 カバーをしっかりと閉めてください。 印刷または呼出ししようとしているものに対して、テープカートリッジが不適当な場合。 電源をOFFしてテープカートリッジを交換してください。 	11
型抜き機能以外で、ファンジ機能以外で使った場合	<ul style="list-style-type: none"> 電源をOFFしてテープカートリッジを交換してください。 型抜きテープカートリッジを型抜き機能以外で、ファンジ機能以外で使った場合。 電源をOFFして機能に適したテープカートリッジを交換してください。 	136 137

メッセージ	原因と対処	P. 番号
桁数が不足して印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> バーコード印刷で、印刷できる桁数に満たないまま印刷しようとした場合。 正しい桁数を入力し直してください。 	134
候補なし	<ul style="list-style-type: none"> 半漢字変換で、候補の漢字がない場合。 「[画面]」を押して、候補の漢字を確認してください。 	46
このモードでは呼出しできません	<ul style="list-style-type: none"> 呼出し不可能な文章を呼び出そうとした場合。 作成したときの定型フォーマットで呼び出してください。 	141
「[画面]」で前の文章が復帰します	<ul style="list-style-type: none"> 前回、文字を入力中のまま電源をオフした場合。 前回の文章を使いたいときは「[画面]」を使わないときはそのまま操作を行ってください。 	—
指定したテープ長より長くなりますがよろしいですか?	<ul style="list-style-type: none"> 印刷する場合。 「[画面]」を押してください。 印刷しない場合。 「[画面]」を押して、「[文字数]を減らす」、「[テープ長]を指定し直す」などを行ってください。 	77 155
初期化してください	<ul style="list-style-type: none"> メモリー初期化をしないで、電源を入れた場合。 メモリー初期化の操作をしてください。 	13
数字を入力してください	<ul style="list-style-type: none"> ナンバリング印刷で、何も入力しないで印刷しようとした場合。 数字を入力してください。 	123
通信エラー	<ul style="list-style-type: none"> データを受信できなかった場合。 ケーブルの接続、通信操作などを確認してください。 受信しようとしているものに対してテープカートリッジが不適当な場合。 電源をOFFしてテープカートリッジを交換してください。 	106 179
通信エラーカメラが応答しません	<ul style="list-style-type: none"> ケーブルが正しく接続されていない場合、デジタルカメラの電源が入っていない場合。 ケーブルの接続を確認して、デジタルカメラの電源を入れ直してください。 	—
通信エラーカメラのスイッチがRECになっている場合	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラのスイッチをPLAYにして電源を入れ直してください。 	—
通信エラーカメラのスイッチがPLAYにして電源を入れ直してください	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラのスイッチがRECになっている場合、デジタルカメラの電源を入れ直してください。 	136 137

メッセージ	原因と対処	ページ
無効な文字があります印刷できません	<ul style="list-style-type: none"> ・バーコード印刷で、入力可能な文字種以外の文字を入力して印刷しようとした場合。 → 不適当な文字を削除してください。 ・バーコード印刷(CODABAR)で、スタートコード(先頭)またはストップコード(末尾)に「A」「B」「C」「D」以外の文字を入力して印刷しようとした場合。 → 正しい文字を入力し直してください。 ・ナンバリング印刷で、数字の後に空白を入力して印刷しようとした場合。 → 数字の後の空白を削除してください。 	134
メモリーオーバー登録できません	<ul style="list-style-type: none"> ・登録のためのメモリー容量がいっぱいになった場合。 → 不要な登録ラベルを消去してから、ラベルを登録してください。 	172
メモリーオーバー編集終了時に登録できません	<ul style="list-style-type: none"> ・登録のためのメモリー容量がいっぱいになった状態で、定型フォーマット(用途別ラベル、オリジナルラベル、スタンプ、バーコード、ナンバリング、POP、製抜き、ファンシー)を行うおとした場合。 → 作成したものを登録しない(作成と印刷のみ行う)場合は、[実行]を押して操作を続けてください。登録を行いたい場合は、あらかじめ不要な登録文章を削除してから行ってください。 	141 172
文字が読めなくなるため背景色と文字色は違色にしてください	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザー配色登録で、「はいけいA」と「もじA」、または「はいけいB」と「もじB」を同じ色に設定してある場合 → 異なる背景と文字が同じ色のため、そのまま印刷されると文字が読めません。[戻る]を押して、再度配色を設定してください。 	167
文字数オーバー合成できません	<ul style="list-style-type: none"> ・合成呼出しを行うと、511文字を超えてしまう場合。 → 文章の文字数を減らしてください。 	172
文字を入力してください	<ul style="list-style-type: none"> ・登録する文字がない状態で、登録しようとした場合。 → 文字を入力してから、登録の操作をしてください。 	140 171

設定を変えたいときは？

ブザー音を消す

本機をご使用中、キーの押しかたを間違えたときなどに「ピッ」というブザー音が鳴ります。このブザー音が鳴らないように設定することができます。

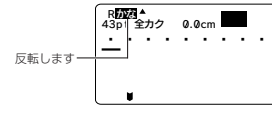
- 1 **[機能 9]**と押しします。
- 2 **△▽○**を使い**入力設定**にして**[実行]**
- 3 **△▽○**を使い**ブザーOFF**にして**[実行]**

ブザー音が鳴るようにしたいときは
3で、**△▽○**を使い**ブザーON**にします。

挿入/上書きを切り換える

文字の直しかたには、「挿入」「上書き」の2種類があります。→82、83ページ
文字入力中に切り換えることもできますが、入力設定でどちらかに設定しておくこともできます。

- 1 **[機能 9]**と押しします。
- 2 **△▽○**を使い**入力設定**にして**[実行]**
- 3 **△▽○**を使い**上書き(または挿入)**にして**[実行]**



購入後初めて使うときや、メモリーの初期化をしたときには、「挿入」に設定されています。

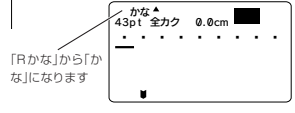
文字入力中に挿入/上書きを切り換えるときは
[シフト 6]と押しします。

ローマ字入力/かな入力を切り換える

文字の入れかたには、「ローマ字入力」「かな入力」の2種類があります。→36ページ
文字入力中に切り換えることもできますが、入力設定でどちらかに設定しておくこともできます。

- 1 **[機能 9]**と押しします。

- 2 **△▽○**を使い**入力設定**にして**[実行]**
- 3 **△▽○**を使い**かな(またはローマ字)**にして**[実行]**



購入後初めて使うときや、メモリーの初期化をしたときには、「ローマ字入力」に設定されています。

文字入力中にローマ字/かなを切り換えるときは
[機能 6]と押しします。

基本書体を切り換える

入力文字の最初の書体(基本書体)を変更することができます。
20種類(10種類の書体×2種類の太さ)の中から選ぶことができます。

●和文書体

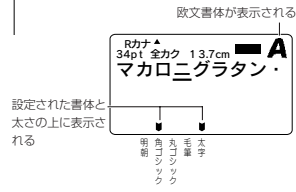
明朝体	角ゴシック体
普通 太字 亜あ 亜あ	普通 太字 亜あ 亜あ
丸ゴシック体	毛筆体
普通 太字 亜あ 亜あ	普通 太字 亜あ 亜あ

●欧文書体

<table border="1"> <tr><th>明朝体</th><th>角ゴシック体</th></tr> <tr><td>普通 太字</td><td>普通 太字</td></tr> <tr><td>A2 A2</td><td>A2 A2</td></tr> </table>	明朝体	角ゴシック体	普通 太字	普通 太字	A2 A2	A2 A2	<table border="1"> <tr><th>丸ゴシック体</th><th>毛筆体</th></tr> <tr><td>普通 太字</td><td>普通 太字</td></tr> <tr><td>A2 A2</td><td>A2 A2</td></tr> </table>	丸ゴシック体	毛筆体	普通 太字	普通 太字	A2 A2	A2 A2
明朝体	角ゴシック体												
普通 太字	普通 太字												
A2 A2	A2 A2												
丸ゴシック体	毛筆体												
普通 太字	普通 太字												
A2 A2	A2 A2												
<table border="1"> <tr><th>ポップ</th><th>ステンシル</th></tr> <tr><td>普通 太字</td><td>普通 太字</td></tr> <tr><td>A2 A2</td><td>A2 A2</td></tr> </table>	ポップ	ステンシル	普通 太字	普通 太字	A2 A2	A2 A2	<table border="1"> <tr><th>ボールドスク립ト</th><th>ペンスクリプト</th></tr> <tr><td>普通 太字</td><td>普通 太字</td></tr> <tr><td>A2 A2</td><td>A2 A2</td></tr> </table>	ボールドスク립ト	ペンスクリプト	普通 太字	普通 太字	A2 A2	A2 A2
ポップ	ステンシル												
普通 太字	普通 太字												
A2 A2	A2 A2												
ボールドスク립ト	ペンスクリプト												
普通 太字	普通 太字												
A2 A2	A2 A2												
<table border="1"> <tr><th>ブラックレター</th><th>センチュリーイタリック</th></tr> <tr><td>普通 太字</td><td>普通 太字</td></tr> <tr><td>A2 A2</td><td>A2 A2</td></tr> </table>	ブラックレター	センチュリーイタリック	普通 太字	普通 太字	A2 A2	A2 A2							
ブラックレター	センチュリーイタリック												
普通 太字	普通 太字												
A2 A2	A2 A2												

- 5 **△▽○**を使い、設定したい太さを選んで**[実行]**

- 6 **◎**を押して電源を切り、再度**◎**を押して電源を入れます。



設定された書体と太さの上に表示される

- 7 文字を入力します。
設定された書体で文字が入力されます。

6で、電源を切るかわりに、文字を全文削除しても同じ結果が得られます。
参照 全文削除→81ページ

1文字単位で書体を変えたいときは
参照 →161ページ

画面の明るさ・印刷の濃さを切り換える

画面の明るさ・印刷の濃さを調整することができます。

- 1 **[機能 1]**と押しします。
- 2 **△▽○**を使い**フロント初期**にして**[実行]**
- 3 **◎**を使い、設定したい和文書体を選んで**▽**
- 4 **◎**を使い、設定したい欧文書体を選んで**▽**

画面の明るさを変える

- 1 **[機能 4]**と押しします。
- 2 **△▽○**を使い**亮度調整**にして**[実行]**
- 3 **◎**を使い、調整します。
◎でより薄く、**◎**でより濃くなります。
- 4 **[実行]**を押します。

印刷の濃さをを変える

- 1 **[機能 9]**と押しします。
- 2 **△▽○**を使い**印刷濃度**にして**[実行]**
- 3 **◎**を使い、濃さを調整します。
◎でより薄く、**◎**でより濃くなります。
- 4 **[実行]**を押します。

*使用環境/使用状況が変わらない場合に「印刷の濃さ」の設定を変更しても、実際に印刷される濃度が変わらないことがあります。

起動画面の表示を切り換える

◎を押して電源を入れると表示される「NAME LAND」のアニメーションを、表示させないように設定することができます。

- 1 **[機能 6]**と押しします。
- 2 **△▽○**を使い**起動画面**にして**[実行]**
- 3 **◎**を使い、**OFF**にして**[実行]**
◎を押して電源を入れると、すぐに文字入力画面が表示されます。

アニメーションが表示されるようにしたいときは
3で、**◎**を使い**ON**にします。

キレイに印刷できないときは？

プリンタヘッドやゴムローラーが汚れてくると、ラベルに汚れがついたりスジがついたりして、美しく印刷できなくなります。このときは、プリンタヘッド、ゴムローラーをクリーニングします。

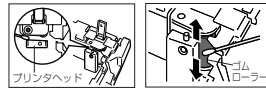
クリーニングテープを使用する

- 1 別売のクリーニングテープ(XR-46CLE)を用意します。
- 2 クリーニングテープを本体に装着します。
- 3 「テープ送り」を1~2回行います。
*詳しいことは、クリーニングテープに付属の取扱説明書をご覧ください。

アルコールにひたした先の細いペーパー用綿棒を使用する

- 1 テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。

- 2 テープカートリッジをとりはずします。
- 3 イラストのように、アルコールにひたした先の細いペーパー用綿棒*でプリンタヘッド、ゴムローラーを軽く拭きまします。ゴムローラーは(薄層)印刷と押すと回転します。表面をまんべんなく拭いてください。
*市販のカセットテープレコーダー用のヘッドクリーニングキットもご使用いただけます。



プリンタヘッド、ゴムローラー

同じラベルを連続で印刷する(枚数指定印刷)

連続印刷を設定しておく、ラベルの印刷時に指定した枚数のラベルを連続で印刷することができます。

枚数指定印刷では、指定された枚数のラベルを連続で印刷します。印刷途中でテープがなくならないように、十分残量のあるテープカートリッジをセットしてください。印刷途中でテープがなくなってしまうときは、**取消**を押して印刷を中止してください。

- 1 **機能**と押しします。
- 2 **枚数指定**にして**実行**
- 3 **実行**にして**実行**ラベル印刷時に、印刷枚数を指定する画面が表示されます。枚数指定後に印刷が始まります。

テープ出口のまわりにカットされたテープがたまらないようにしてください。カットされたテープが出口をふさぐと、テープ詰まりや故障の原因になります。

- ラベルを1枚ずつ印刷したいときは、**3**で、**取消**を使いません。
- テープ長さが「余白中で約31mm以下」「余白小で約24mm以下」のときは自動でテープカットは行われません。印刷終了後にハサミなどでカットしてください。
- ラベルの長さが極端に長いときは印刷できないことがあります。ラベルを短くするか印刷枚数を減らして、再度印刷を行ってください。

• 黒い部分の多い文字を印刷したり、幅広テープを使って、連続した印刷を行うと、プリンターが熱くなり過ぎるのを防止するため「印刷準備中」の表示になって、印刷を一時停止することがあります。プリンターが正常な温度に戻ると自動的に印刷を再開しますので、そのまましばらくお待ちください。
• 「印刷準備中」の表示になり、頻りに印刷が停止する場合は印刷速度を低く設定して下さい。

ご使用上の注意

本機を末長くご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

<p>• 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、極端な高低温度での使用は避けてください。使用温度範囲は、10℃~35℃です。</p>	<p>• 本機の上に物をのせないでください。</p>
<p>• コーヒー、ジュースなどの飲物や花びんの水などをこぼさないでください。</p>	<p>• 分解しないでください。故障の原因になります。</p>
<p>• テープ出口、プリンタ部分にクリップやピンなどを落とさないでください。</p>	<p>• 落としたり、たたきなど強い衝撃を与えないでください。</p>

<p>• テープが無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。</p>	<p>• テレビやラジオのそばで使用しないでください。テレビやラジオのそばで使用になると、受信障害の原因になることがあります。</p>
<p>• テープカートリッジが入っていない状態でテープカット操作を行わないでください。カッターの刃が破損する場合があります。</p>	<p>• 本機が汚れたときは、乾いた布で拭くか、中性洗剤に浸して固くしぼった布で拭いてください。シンナーやベンジンなどの揮発性の液体を使わないでください。</p>
<p>• プリンタヘッドに指などを触れないでください。</p>	<p>• プリンタヘッドが汚れると、印字が不鮮明になります。この場合は、別売のクリーニングテープ(XR-46CLE)をご使用になるか、アルコールを浸した綿棒でプリンタヘッドの表面を軽く拭いてください。(191ページ)</p>

付録

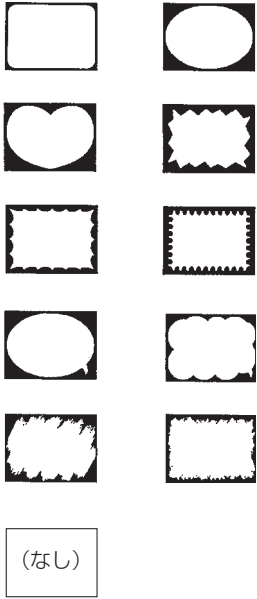
ローマ字入力一覧	194
記号・絵文字・フレーム一覧	195
ロゴコレクション一覧	198
画像切り抜き枠一覧	198
フォーマット一覧	199
用途別ラベル(カラー)	199
用途別ラベル(単色)	200
POPラベル(カラー)	203
POPラベル(単色)	203
スタンプ用ラベル	204
型抜きラベル	205
ファンシーラベル	205
ナンバリングラベル	205
ビデオ画像ラベル	206
テープ幅と印刷できる行数一覧	206
各機能とテープ幅	207
拡大印刷時のテープ幅と文字の大きさ	207
行単位フォーマット一覧	208
■通常時	208
■フレーム印刷時	209
オリジナルフォーマットラベル一覧	210
■カラーオリジナルラベルフォーマット	210
■単色オリジナルラベルフォーマット	211
内蔵漢字一覧	213
ネームランドの初期設定	217
仕様	217
別売品一覧	219
目的別索引	222
項目別索引	225
保証・アフターサービスについて	229
カシオテクノ・サービスステーション	229
カシオお客様相談窓口	229

ロゴコレクション 一覧



カラーロゴコレクションでは、選んだ配色によってイメージが変わる場合があります。

画像切抜き枠一覧



(なし)

フォーマット一覧

お使いになるテーパーカトリッジの幅によって、フォーマットの表示が異なることがあります(入力項目が異なることはありません)。

用途別ラベル(カラー)

Table with columns: 用途 (用途), 規格 (規格), 番 (番), フォーマット (フォーマット), 入力項目 (入力項目), 印刷可能テープ幅 (印刷可能テープ幅). Rows include categories like 'テープ用', 'バーコード用', 'RFID用', etc.

Large table with columns: 用途 (用途), 規格 (規格), 番 (番), フォーマット (フォーマット), 入力項目 (入力項目), 印刷可能テープ幅 (印刷可能テープ幅). Rows include categories like 'テープ用', 'バーコード用', 'RFID用', etc.

Table with columns: 用途 (用途), 規格 (規格), 番 (番), フォーマット (フォーマット), 入力項目 (入力項目), 印刷可能テープ幅 (印刷可能テープ幅). Rows include categories like 'テープ用', 'バーコード用', 'RFID用', etc.

Table with columns: 用途 (用途), 規格 (規格), 番 (番), フォーマット (フォーマット), 入力項目 (入力項目), 印刷可能テープ幅 (印刷可能テープ幅). Rows include categories like 'テープ用', 'バーコード用', 'RFID用', etc.

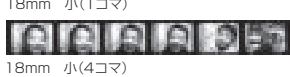
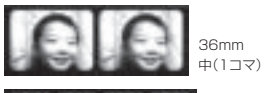
用途別ラベル(単色)

Table with columns: 用途 (用途), 規格 (規格), 番 (番), フォーマット (フォーマット), 入力項目 (入力項目), 印刷可能テープ幅 (印刷可能テープ幅). Rows include categories like 'テープ用', 'バーコード用', 'RFID用', etc.

Table with columns: 用途 (用途), 規格 (規格), 番 (番), フォーマット (フォーマット), 入力項目 (入力項目), 印刷可能テープ幅 (印刷可能テープ幅). Rows include categories like 'テープ用', 'バーコード用', 'RFID用', etc.

Table with columns: 用途 (用途), 規格 (規格), 番 (番), フォーマット (フォーマット), 入力項目 (入力項目), 印刷可能テープ幅 (印刷可能テープ幅). Rows include categories like 'テープ用', 'バーコード用', 'RFID用', etc.

ビデオ画像ラベル



テープ幅と印刷できる行数一覧

印刷可能行数や印刷状態は、ご使用になるテープの幅によって異なります。

	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm	36mm	46mm
最大印刷可能行数	2行	3行	5行	8行	10行	10行	10行
最大印字サイズ	9pt	17pt	26pt	43pt	59pt	85pt	119pt
カラーラフ回数電卓	×	×	○	○	○	○	○
パソコンリンク FA-1000C	○	○	○	○	○	○	○

各機能とテープ幅

カラーラベル

	18mm	36mm	46mm
用途別ラベル	○	○	○
オリジナルラベル	○	○	○
POPラベル	○	○	○
カレンダーラベル	×	○	○
ロゴコレクション	○	○	○
ビデオ画像ラベル	○	○	○

拡大印刷時のテープ幅と文字の大きさ

	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm	36mm	46mm
2段	×	×	×	×	×	72mm	90mm
3段	×	×	×	×	×	108mm	135mm
4段	×	×	×	×	×	144mm	180mm

単色ラベル

	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm	36mm	46mm
用途別ラベル	×	○	○	○	○	○	○
オリジナルラベル	×	○	○	○	○	○	○
拡大印刷 2段, 3段, 4段	×	×	×	×	×	○	○
POPラベル	×	○	○	○	○	○	○
バーコードラベル	×	×	○	○	○	○	○
パンフレット印刷	○	○	○	○	○	○	○
カレンダーラベル	×	×	×	○	○	○	○
ロゴコレクション	×	×	×	○	○	○	○
聖抜き*	×	×	×	×	×	×	×
ファンシー*	×	×	×	○	×	×	×
スタンプ*	×	×	×	○	○	×	○
フレーム	○	○	○	○	○	○	○

*それぞれの機能の専用テープカートリッジをご使用ください

行単位フォーマット一覧

通常時
フレーム付きのラベルを印刷するときは、印刷できる行数は異なります→209ページ

行数	フォーマット	46mm幅	36mm幅	24mm幅	18mm幅	12mm幅	9mm幅
1行	A	17pt	14pt	9pt	9pt	9pt	9pt
	B	34pt	26pt	17pt	17pt	17pt	17pt
	C	51pt	34pt	26pt	26pt	26pt	17pt
	D	68pt	51pt	34pt	34pt	26pt	17pt
	E	85pt	59pt	43pt	43pt	26pt	17pt
2行	F	102pt	68pt	51pt	43pt	26pt	17pt
	G	119pt	85pt	59pt	43pt	26pt	17pt
	A	43pt	34pt	20pt	17pt	12pt	6pt
	B	43pt	34pt	20pt	17pt	12pt	6pt
	C	26pt	17pt	9pt	9pt	9pt	6pt
3行	D	26pt	17pt	9pt	9pt	9pt	6pt
	E	26pt	17pt	9pt	9pt	9pt	6pt
	F	17pt	14pt	9pt	9pt	9pt	6pt
	G	34pt	26pt	17pt	14pt	9pt	6pt
	H	51pt	34pt	20pt	14pt	12pt	6pt
4行	A	26pt	20pt	14pt	12pt	6pt	6pt
	B	26pt	20pt	14pt	12pt	6pt	6pt
	C	17pt	14pt	9pt	9pt	6pt	6pt
	D	17pt	14pt	9pt	9pt	6pt	6pt
	E	17pt	14pt	9pt	9pt	6pt	6pt

行数	フォーマット	46mm幅	36mm幅	24mm幅	18mm幅	12mm幅	9mm幅
3行	F	17pt	17pt	9pt	9pt	6pt	6pt
	G	34pt	26pt	17pt	14pt	9pt	6pt
	H	34pt	26pt	17pt	14pt	9pt	6pt
	I	20pt	17pt	12pt	9pt	6pt	6pt
	J	20pt	17pt	12pt	9pt	6pt	6pt
4行	K	43pt	34pt	20pt	17pt	14pt	6pt
	A	20pt	17pt	12pt	9pt	6pt	6pt
	B	20pt	17pt	12pt	9pt	6pt	6pt
	C	17pt	14pt	9pt	9pt	6pt	6pt
	D	17pt	14pt	9pt	9pt	6pt	6pt

フレーム印刷時

行数	フォーマット	46mm幅	36mm幅	24mm幅	18mm幅	12mm幅	9mm幅
1行	A	17pt	14pt	9pt	9pt	9pt	9pt
	B	34pt	26pt	17pt	17pt	17pt	14pt
	C	51pt	34pt	26pt	26pt	20pt	14pt
	D	68pt	51pt	34pt	34pt	20pt	14pt
	E	85pt	59pt	43pt	34pt	20pt	14pt
2行	F	85pt	68pt	43pt	34pt	20pt	14pt
	G	85pt	68pt	43pt	34pt	20pt	14pt
	A	34pt	26pt	17pt	14pt	9pt	6pt
	B	26pt	17pt	9pt	9pt	9pt	6pt
	C	17pt	14pt	9pt	9pt	9pt	6pt
3行	D	34pt	26pt	17pt	17pt	9pt	6pt
	E	26pt	17pt	14pt	12pt	9pt	6pt
	F	43pt	34pt	20pt	17pt	9pt	6pt
	G	26pt	17pt	14pt	12pt	9pt	6pt
	H	43pt	34pt	20pt	17pt	9pt	6pt

行数	フォーマット	46mm幅	36mm幅	24mm幅	18mm幅	12mm幅	9mm幅
3行	F	17pt	14pt	9pt	9pt	6pt	6pt
	G	26pt	20pt	14pt	9pt	6pt	6pt
	H	26pt	20pt	14pt	9pt	6pt	6pt
	I	17pt	14pt	9pt	9pt	6pt	6pt
	J	34pt	26pt	17pt	12pt	9pt	6pt
4行	K	34pt	26pt	17pt	12pt	9pt	6pt
	A	17pt	14pt	9pt	6pt	6pt	6pt
	B	14pt	14pt	9pt	6pt	6pt	6pt
	C	14pt	14pt	9pt	6pt	6pt	6pt
	D	14pt	14pt	9pt	6pt	6pt	6pt

24mm幅テープ使用時
単色で複数行印刷 20mm
単色で1行印刷 22mm
36mm幅テープ使用時
単色またはカラーで複数行印刷 .. 32mm
単色またはカラーで1行印刷 31mm
拡大印刷または背景色印刷 36mm
46mm幅テープ使用時
単色またはカラーで複数行印刷 .. 40mm
単色またはカラーで1行印刷 43mm
拡大印刷または背景色印刷 46mm

文字構成:アウトラインフォント(一部ビットマップフォント併用)
書 体: 和文書体(明朝体普通、明朝体太字、角ゴシック体普通、角ゴシック体太字、丸ゴシック体普通、丸ゴシック体太字、毛筆体普通、毛筆体太字)
欧文書体(明朝体普通、明朝体太字、角ゴシック体普通、角ゴシック体太字、丸ゴシック体普通、丸ゴシック体太字、毛筆体普通、毛筆体太字、ポップ普通、ポップ太字、スタンシル普通、スタンシル太字、ポールドスク립ト普通、ポールドスク립ト太字、ペンスク립ト普通、ペンスク립ト太字、ブラックレター普通、ブラックレター太字、セリフイタリック普通、セリフイタリック太字)

文字ピッチ:9段階(6/8、7/8、8/8、9/8、10/8、11/8、12/8、15/8、24/8文字)
テープ長さ:0.0cm~99.9cmまで設定可能
印刷速度:約6.25mm/s
印刷方向:横書き・縦書き・裏書き
印刷文字体:標準・白抜・影付・立体
印刷行数:6mm幅テープ使用時 1行~2行まで印刷可能
9mm幅テープ使用時 1行~3行まで印刷可能
12mm幅テープ使用時 1行~5行まで印刷可能
18mm幅テープ使用時 1行~8行まで印刷可能
24/36/46mm幅テープ使用時 1行~10行まで印刷可能

印刷文字倍率変更:
6mm幅テープ使用時
6pt上付、下付(1×1mm)~9pt倍角(3×6mm)
9mm幅テープ使用時
6pt上付、下付(1×1mm)~17pt倍角(6×12mm)
12mm幅テープ使用時
6pt上付、下付(1×1mm)~26pt倍角(9×18mm)
18mm幅テープ使用時
6pt上付、下付(1×1mm)~43pt倍角(15×30mm)
24mm幅テープ使用時
6pt上付、下付(1×1mm)~59pt倍角(21×42mm)
36mm幅テープ使用時
6pt上付、下付(1×1mm)~85pt倍角(30×60mm)
46mm幅テープ使用時
6pt上付、下付(1×1mm)~119pt倍角(42×84mm)

内部記憶
文字編集用の記憶:最大で511文字
文字登録用の記憶:最大で約4,000文字
英語変換学習:約1,25語
単漢字変換学習:約20語

登録・呼出し
登録:文字編集用記憶エリア一括登録+自動ソーティング呼出し
呼出し:順次呼出し・直接呼出し

通信
カラーグラフィック電卓、ビデオ画像入力、デジタルカメラとのデータ通信、パソコンリンク

電源・その他
動作用電源:内蔵電源(インレット方式)
メモリー保護用電池:本体内蔵
内蔵メモリー保護用電池寿命:本体裏面ラベルに表示されている交換時期まで(周囲温度20℃)
交換時期までにお買い上げ販売店または最寄りのカシアテクノ・サービスステーションにご相談ください。(有料交換)
消費電力:30W
オートパワーオフ:約30分
サイズ:幅225mm×奥行622(DPL)(一書き)mm×高さ101mm(含む)

重さ:約1,566g
使用温度:10℃~35℃
付属品:電源コード、テープカートリッジ、かんたんピーラー

別売品一覧

テープ幅	46mm	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
機能							
スタンダード	白に黒文字	VR-40BE	VR-30BE	VR-24BE	VR-18BE	VR-12BE	VR-9BE
	黒に黒文字	VR-40W	VR-30W	VR-24W	VR-18W	VR-12W	VR-9W
	白に黒文字	VR-40D	VR-30D	VR-24D	VR-18D	VR-12D	VR-9D
	黒に黒文字	VR-40S	VR-30S	VR-24S	VR-18S	VR-12S	VR-9S
スタンダード(8mm)	白に黒文字	VR-40BE	VR-30BE	VR-24BE	VR-18BE	VR-12BE	VR-9BE
	黒に黒文字	VR-40W	VR-30W	VR-24W	VR-18W	VR-12W	VR-9W
	白に黒文字	VR-40D	VR-30D	VR-24D	VR-18D	VR-12D	VR-9D
	黒に黒文字	VR-40S	VR-30S	VR-24S	VR-18S	VR-12S	VR-9S
ミニスタンダード(8mm)	白に黒文字	VR-40BE	VR-30BE	VR-24BE	VR-18BE	VR-12BE	VR-9BE
	黒に黒文字	VR-40W	VR-30W	VR-24W	VR-18W	VR-12W	VR-9W
	白に黒文字	VR-40D	VR-30D	VR-24D	VR-18D	VR-12D	VR-9D
	黒に黒文字	VR-40S	VR-30S	VR-24S	VR-18S	VR-12S	VR-9S

テープ幅	46mm	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
機能							
スタンダード	白に黒文字	VR-40BE	VR-30BE	VR-24BE	VR-18BE	VR-12BE	VR-9BE
	黒に黒文字	VR-40W	VR-30W	VR-24W	VR-18W	VR-12W	VR-9W
	白に黒文字	VR-40D	VR-30D	VR-24D	VR-18D	VR-12D	VR-9D

テープ幅	46mm	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
機能							
標準	白に黒文字	VR-18S1					
	黒に黒文字	VR-18S2					
	白に黒文字	VR-18S3					
	黒に黒文字	VR-18S4					
標準(8mm)	白に黒文字	VR-18S1	VR-12S1	VR-9S1			
	黒に黒文字	VR-18S2	VR-12S2	VR-9S2			
	白に黒文字	VR-18S3	VR-12S3	VR-9S3			
	黒に黒文字	VR-18S4	VR-12S4	VR-9S4			
標準(6mm)	白に黒文字	VR-18S1	VR-12S1	VR-9S1	VR-6S1		
	黒に黒文字	VR-18S2	VR-12S2	VR-9S2	VR-6S2		
	白に黒文字	VR-18S3	VR-12S3	VR-9S3	VR-6S3		
	黒に黒文字	VR-18S4	VR-12S4	VR-9S4	VR-6S4		

専用スタンプホルダー

スタンプサイズ(タテ×ヨコ)	インクの色	型番
ST-10.....小5割	黒	ST-10BK
20mm 10mm	赤	ST-10RD
	黒	ST-15BK
ST-15.....小4割	赤	ST-15RD
55mm 10mm	黒	ST-20BK
	赤	ST-20RD
ST-20.....大5割	黒	ST-25BK
32mm 16mm	赤	ST-25RD
	黒	ST-25BK
ST-25.....丸割	赤	ST-25RD
70mm 16mm	黒	ST-30BK
	赤	ST-30RD
ST-30.....縦割	黒	ST-30BK
120mm 18mm	赤	ST-30RD

※ST-10、ST-15には、スタンプ用テープXR-18STをお使いください。
※ST-20、ST-25には、スタンプ用テープXR-24STをお使いください。
※ST-30には、スタンプ用テープXR-46STをお使いください。
※数量に限りがあります。

テープ幅	46mm	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
機能							
スタンダード	白に黒文字	VR-18N1					
	黒に黒文字	VR-18N2					

テープ幅	46mm	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
機能							
スタンダード	白に黒文字	VR-18S1					
	黒に黒文字	VR-18S2					
	白に黒文字	VR-18S3					
	黒に黒文字	VR-18S4					

テープ幅	46mm	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
機能							
スタンダード	白に黒文字	VR-46S1	VR-36S1	VR-24S1	VR-18S1	VR-12S1	VR-9S1
	黒に黒文字	VR-46S2	VR-36S2	VR-24S2	VR-18S2	VR-12S2	VR-9S2
	白に黒文字	VR-46S3	VR-36S3	VR-24S3	VR-18S3	VR-12S3	VR-9S3

パソコンリンクソフト
Windows®対応 FA-1100C
※/C/エ/の種類によっては、ご使用できない場合がありますので、「動作環境」を事前に、お確かめの上、お求めください。

パソコンリンク用ケーブル
Windows®対応 SB-75

クリーニングテープ
XR-46CLE

ネームランド用ハサミ CU-10
9mm幅~24mm幅テープの幅を丸くしたため、カッター部分を液型に仕上げることができます。

マグネットテープ用ハサミ CU-15J
特殊な処理してあるマグネットテープをカットするときにご使用ください。

キャリングケース CO-190

※品切れの際はご容赦ください。
※別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

目的別索引

*それぞれの項目は、分類の中で「記号・絵文字」→「数字」→「アルファベット」→「10音」の順に並んでいます。

●準備をする

- 各部のなまえを知りたい 26
- 画面に表示されるマークの意味を知りたい 31
- 画面の明るさを変える 188
- キーのはたらきを知りたい 30
- サービスステーションに接続する 229
- 初期化する 13
- テープカートリッジを交換する 10
- 電源コードを接続する 9
- 電源を入れる/切る 26
- どんなラベルが作れるの? カラークatalog表面表示されたメッセージの意味を知りたい 183

●文字を入れたり、消したり

- ?や・や「」などの記号を入れる 56
- []や「 」や「 〘 〙」などの絵文字を入れる 62
- ①②③などの丸数字を入れる 59
- アルファベットを入れる 50
- 1文字消す 77
- フヤッやカなどの文字を入れる 41
- 絵文字を入れる 62
- 外字を作る 64
- カタカナを入れる 39
- かな入力で文字を入れる 38
- 影付きの文字を入れる 164
- 下線付の文字を入れる 162
- 漢字を入れる 42
- 漢字の一覧を見る 213
- 記号を入れる 56
- 白抜き文字を入れる 164
- 数字を入れる 54
- 挿入/上書きを切り替える 186
- ひらがなを入れる 38

- フォントを変える 161,187
- 太い文字を入れる 161,187
- 間違えた文字を直す 82
- 文字の種類を変える(フォント) 161,187
- 文字を大きくする 158
- 文字を消す(1文字) 77
- 文字を消す(部分) 79
- 文字を消す(全文) 81
- 文字を追加する 82
- 文字を直す 82
- 立体的文字を入れる 164
- ローマ字入力で文字を入れる 38

●文字を修飾する/文字の形を変える

- 基本書体を変更する 187
- 書体を変える 161,187
- フォントを変える 161,187
- 文字の大きさを調える 158
- 文字に下線をつける 162
- 文字に網掛けをする 162
- 文字に飾り枠をつける 165
- ラベルの出来上がりイメージを見る } 166
- 枚数指定印刷をする } テープのカットについて
- 文字にフレームをつける 165
- 文字に枠囲みをつける 162
- 文字を大きくする(行単位) 160
- 文字を大きくする(文字単位) 158
- ポイントを指定する } 159
- 倍率だけを指定する }
- 文字を太くする 161
- 枠囲みをする 162

●印刷・ラベルを貼る

- 印刷イメージを見る 168
- 印刷の濃さを変える 189
- 裏表を逆にして印刷する 155
- テープカートリッジをセットする 11
- 印刷前にどのように印刷されるのかを見る 168
- 表示されたメッセージの意味を知りたい 183

●操作を行う

- 「回転」「特価品」などのラベルを作る(カラー) 127
- 色柄のラベルを作る 128
- 「回転」「特価品」などのラベルを作る(単色) 128
- 裏書きにする } 129
- 大きなサイズのラベルを作る } 枚数指定印刷をする
- 印刷するラベルの長さを自分で設定する 152
- 色の組み合わせを作る(ユーザー配色) 166
- 裏表を逆にして印刷する 155
- 裏紙をはがす 108
- カセットテープに貼るラベルを作る 88
- 画像だけのラベルを作る 139
- カレンダーラベルを作る(カラー) 118
- カラースリ付きのラベルを作る } 119
- 年・月を直接入れる } 祝日を入れる
- 書体を変える } 月曜日を週初めにする
- 色柄のラベルを作る } カレンダーラベルを作る(単色) 120
- 年・月を直接入れる } 祝日を入れる
- 書体を変える } 月曜日を週初めにする
- カレンダーラベルを作る(画像付き) 121
- 年・月を直接入れる } 祝日を入れる
- 書体を変える } 月曜日を週初めにする
- かわいイラストの入ったテープでラベルを作る } 137
- 枠付きのラベルを作る } 138
- 縦書きにする } 裏書きにする
- 文字の形や大きさを調える } 関数電卓と通信する 176
- 自分でフォーマットを作る(カラー) 142

- 文字の形や大きさを調える } 144
- 文字の配色を部分的に変える } 縦書きにする
- 自分でフォーマットを作る(単色) 145
- 文字の形や大きさを調える 146
- 初期化する 13
- 縦書きのラベルを作る 152
- テープ幅より大きなラベルを作る 125
- 文字の形や大きさを調える } 126
- 縦書きにする } 裏書きにする
- 特定の段だけ印刷する } 127
- テープカットをしないときはデジタルカメラの画像を入れたラベルを作る 179
- 登録したラベルを呼び出す 141,172
- 通し番号の付いたラベルを作る 123
- 文字の形や大きさを調える } 124
- 縦書きにする } 印刷前に印刷結果を確認する
- 枚数を直接入れる } テープカットをしないときは名札を作る 89
- 名前シールを作る 89
- 2行以上のラベルを作る } 151
- 改行マークを削除する } 確定されている文を改行する
- イメージャー表示について } 151
- 値札やメニュー用のラベルを作る(カラー) 114
- カラーPOP飾りについて } 115
- 無地/色柄のラベルを作る } 文字の形や大きさを調える
- ¥などの代わりに他の文字を入れる } 縦書きにする
- 値札やメニュー用のラベルを作る(単色) 115
- 文字の形や大きさを調える } 116
- ¥などの代わりに他の文字を入れる } 縦書きにする

- 値札やメニュー用のラベルを作る(画像付き) 117
- 文字のかたちや大きさを調える } 118
- ¥などの代わりに他の文字を入れる } 縦書きにする
- スタンプ用のラベルを作る 130
- 文字の形を変える } 131
- 縦書きにする }
- パソコンのデータをラベルにする 178
- バーコードラベルを作る 132
- ITF・CODE39・CODABARのラベルを作る 134
- ハンカチやTシャツなどにプリントするためのラベルを作る 99,155
- ピットを消す 186
- ピーラーを使う 108
- ビデオの画像を入れたラベルを作る 100
- ビデオのラベルを作る 88
- ファンシーラベルを作る 137
- 枠付きのラベルを作る } 138
- 縦書きにする } 裏書きにする
- 文字の大きさを調える }
- 封筒の宛名などのラベルを作る 136
- 文字の形や大きさを調えたい } 137
- 枠付きのラベルを作る } 縦書きにする
- 裏書きにする }
- ブロックの間隔を変える 156
- ブロックを使ってラベルを作る 150
- ブロックマークを削除する } 150
- 確定されている文をブロックで分ける }
- フロッピーディスクに貼るラベルを作る 88
- メモリーを消す 172
- 文字間隔を変える 153
- 余白の長さを調える 157
- ラベルの長さを調える 156
- リセットする 13

項目別索引

記号・アルファベット・数字

- 3/4倍角(文字倍率) 159
- FA-1000C 221
- POPラベル(画像入り) 117
- POPラベル(カラー) 114
- POPラベル(単色) 115
- POPラベル一覧 203
- SB-62 176,179,221
- SB-75 178,221
- V-IN端子 26
- V-OUT端子 26

あ行

- アフターサービス 229
- 網掛 162
- アルファベットの入れかた 50
- イメージャー 168
- イメージャー 151
- インクリボン 11
- 印刷 169
- 印刷濃度 188
- 印刷方向 152
- 印字サイズ 158
- 裏書き 155
- 上書き 83,186
- 上付(文字倍率) 159
- 絵文字 62
- 絵文字一覧 196
- 絵文字を入れる 62
- エラーメッセージ 183
- オートパワーオフ 26
- 大文字の入れかた(アルファベット) 50
- 送り無 157
- オリジナルラベルフォーマット 142
- オリジナルラベルフォーマット一覧 210
- オリジナルラベルフォーマットの呼出し 146

- オリジナル文字(外字) 64

か行

- カーソル 32
- カーソルの動かしかた 32
- カーソルのはたらき 32
- 改行 151
- 外字 64
- 削除 74
- 参照作成 69
- 修正 71
- 新規作成 65
- 外字を入れる 72
- 各機能とテープ幅 207
- 角ゴシック 161
- 学習機能 49
- 拡大印刷 125
- 確定 49
- 各部のなまえ 26
- 影付 164
- 下線(修飾) 162
- 下線(変換) 43
- 画像切抜き枠一覧 198
- カタカナの入れかた 39
- カタカナ変換 40
- 型抜き 136
- 型抜きラベル一覧 205
- かな漢字まじり文の入れかた 42
- かな入力 36
- 画面の見かた 31
- カレンダーラベル(画像入り) 121
- カレンダーラベル(カラー) 118
- カレンダーラベル(単色) 120
- 漢字の入れかた 42
- かんたんピーラー 109
- キー 30
- キーのはたらき 30
- 記号一覧 195
- 記号の入れかた 56
- 輝度(画面の) 188
- 基本書体(書体) 187

キャリングハンドル 27
 休日設定(カレンダー) 119,121,122
 行単位フォーマット一覧 208
 行頭 32
 行末 32
 均等割付(ブロック) 156
 均等割付(文字) 154
 クリーニング 191
 月曜日先頭(カレンダー) 119,121,123
 合成呼出し(フォーマットなどを
 決めて作ったラベル) 172
 後退 78
 ゴムローラー 191
 小文字の入れかた(アルファベット) 52
 小文字(促音、拗音)の入れかた
 (ひらがな・カタカナ) 41

さ行

削除(外字) 74
 削除(全文) 81
 削除(定型フォーマットラベル) 141
 削除(部分) 79
 削除(フォーマットなどを
 決めて作ったラベル) 172
 削除(文字) 77
 参照作成(外字) 69
 下付(印字サイズ) 159
 [実行]キー 30
 ジャストフィット印刷 151
 修正(外字) 71
 収納部オープンボタン 26
 熟語変換 42
 仕様 217
 初期設定 217
 書式 152
 書式(全文) 155
 書式(ブロック) 153
 書体 161,187
 書体の変更 161,187
 白抜 164
 新規作成(外字) 65

新規呼出し(フォーマットなどを
 決めて作ったラベル) 172
 数字の入れかた 50
 スクロール 33
 スタンプ 130
 スタンプ用ラベル一覧 204
 ステンシル 161,188
 ストッパー 10
 スムージング 156
 接続
 カラーグラフ関数電卓 176
 デジタルカメラ 179
 パソコン 178
 設定
 印刷濃度 188
 上書き 186
 かな入力 36,187
 画面の明るさ 188
 基本書体 187
 プザー音 186
 枚数指定 190
 前候補 44
 センチュリーイタリック 161,188
 全文削除 81
 全文書式 155
 全文頭 32
 全文末 32
 操作キー 30
 挿入 82,186

た行

単漢字変換 46
 通信
 カラーグラフ関数電卓 176
 デジタルカメラ 179
 パソコン 178
 通信ケーブル用端子 26,176,179
 定型フォーマット
 オリジナルラベル 142
 拡大印刷 125
 スタンプ 130

ナンバリング 123
 バーコード 132
 用途別ラベル 88
 定型フォーマット一覧 199
 データの保持 27
 テープ 10
 テープ送り 170
 テープカートリッジ 10
 テープカートリッジ収納部 26
 テープカートリッジのセット 11
 テープカートリッジの取り出し 29
 テープガイド 10
 テープ長固定 152
 テープ出口 26
 テープの長さ 152
 テープ幅と印刷できる行数一覧 206
 デモ印刷 88
 電源 9
 電源コード用端子 26
 電源を切る 26
 電源を入れる 26
 登録 140,171
 同音異義語変換 44
 通し番号付きラベル 123
 取扱説明書の読みかた 表紙の裏
 取消し(文字修飾) 163

な行

内蔵漢字一覧 213
 中寄せ(ブロック) 156
 中寄せ(文字) 154
 ナンバリング(通し番号付きラベル) 123
 ナンバリングラベル一覧 205
 入力
 絵文字 62
 外字 64
 記号 56
 文字 36

は行

バーコードの仕様 134
 バーコードラベル 132
 倍率 159
 パソコン 178
 半角(入力文字) 50
 半角(倍率) 159
 左寄せ(ブロック) 156
 左寄せ(文字) 154
 表示画面 26
 ビーラー 108,109
 ビデオ画像ラベル 139
 ビデオ画像ラベル一覧 206
 ひらがなの入れかた 38
 ファンシー 137
 ファンシーラベル一覧 205
 フォント(書体) 161,187
 プザー音 186
 付属品 8
 太字 161,187
 部分削除 79
 ブラックレター 161,188
 プリントヘッド 191
 フレーム 165
 フレーム一覧 197
 ブロック 150
 ブロック間隔 156
 ブロック書式 153
 ブロック長 154
 ブロック長固定 154
 ブロックの割付 156
 プロポーショナル 156
 文削除 77
 別売品一覧 219
 変換 42,49
 変換
 カタカナ 40
 熟語 42
 単漢字 46
 同音異義語 44
 変換中 49
 ペンスクリプト 161,188

ポイント(pt) 158
 方向(印刷方向) 152,153
 ボールドスク립ト 161,188
 保証 229
 ポップ 161,188

ま行

マーク
 151
 150
 枚数指定印刷 190
 丸ゴシック 161,187
 右寄せ(ブロック) 156
 右寄せ(文字) 154
 明朝体 161,187
 メモリー(登録) 171
 メモリーの初期化 13
 毛筆 161,187
 目的別索引 222
 文字キー 30
 文字サイズ 158
 文字サイズ(行単位) 160
 文字サイズ(文字単位) 158
 文字削除 77
 文字修飾 162
 文字体 164
 文字の訂正 76
 文字ピッチ 153
 文字割付 154

や行

ユーザー配色 166
 ユーザー配色の登録 166
 ユーザー配色の呼び出し 167
 用途別ラベル(カラー) 89
 用途別ラベル(単色) 95
 用途別ラベル一覧 199,200
 余白 157
 余白小 157
 余白大 157
 余白中 157

ら行
 立体 164
 レイアウト表示 168
 ロゴコレクション(カラー) 127
 ロゴコレクション(単色) 128
 ロゴコレクション一覧 198
 ローマ字入力 36
 ローマ字入力一覧 194

わ行

枠付 162
 割付 154,156

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

別売品は、当社の商品を扱っている、お近くの
文房具店、電器店でお買い求めいただけます。